

平成28年度  
流域水循環計画に基づく  
施策の実施状況  
〈北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域〉

平成30年3月

宮 城 県

— 目 次 —

I 流域水循環計画	1
II 健全な水循環の確保に関する取組の実施状況	4
1 概要	4
2 要素ごとの実施状況	4
(1) 清らかな流れ	4
(2) 豊かな流れ	14
(3) 安全な流れ	16
(4) 豊かな生態系	17
3 水道水源特定保全地域の指定	23
4 流域水循環計画推進会議の開催	24
5 管理指標による状況評価	24
(1) 北上川流域	24
(2) 鳴瀬川流域	25
(3) 名取川流域	26

< III 資料編 >

関係団体等の取組報告事例

# I 流域水循環計画

流域水循環計画は、「ふるさと宮城の水循環保全条例」第12条により策定されるもので、流域における健全な水循環の保全を図ることを目的とし、流域の水循環の課題への対応、流域の上流から下流までが一体となり、県民、民間団体、NPO法人、事業者、関係行政機関等による連携・協働を図っていくための具体的な施策を定めるものである。

計画の推進に当たって、県内を5つの流域に分け、健全な水循環の保全を図る緊急度が高いと認められる流域から順に流域ごとの水循環計画を定めており、鳴瀬川流域水循環計画が平成21年3月に、北上川流域水循環計画及び名取川水循環計画が平成23年1月に策定されている。

それぞれの対象区域は、下図に示すとおりである。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">北上川流域</p>		<p><b>【対象区域】</b> 石巻市(一部), 登米市, 栗原市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 涌谷町, 美里町(一部)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鳴瀬川流域</p>		<p><b>【対象区域】</b> 塩竈市, 多賀城市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷市, 大衡村, 色麻町, 加美町, 美里町(一部)</p>

図 I - 1 計画対象流域（北上川・鳴瀬川流域）



図 I - 2 計画対象区域(名取川流域)

流域水循環計画は、健全な水循環の保全を目指し、県民、事業者、行政等がそれぞれ公平な役割分担のもとに、自主的かつ積極的に取り組むための基本的な方向性を示した「宮城県水循環保全基本計画」をもとに策定されている。

この流域水循環計画の中では、それぞれの流域で以下の課題と対応が示されている。

表 I 基本計画における流域の課題と対応

基本計画における流域の課題		課題に対する対応
北上川流域	清らかな流れ	○ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水質調査等
		・伊豆沼・内沼自然再生事業 水質改善導水試験調査
	豊富な流れ	○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上
		○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動
		○みやぎの環境にやさしい農業の推進
		・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用
		・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進
		・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進
		○家畜排せつ物の利用の促進を図るための宮城県計画に基づく家畜排せつ物の利用促進
		○スマイルサポーターによる美化活動などの推進
安全な流れ	○伊豆沼・内沼自然再生事業	
	○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践	
	○渇水情報連絡会等での情報の共有	
	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全	
豊かな生態系	○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進	
	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全等の推進	
	○地域防災力の強化	
	○河川情報システムによる情報提供	
	○河川整備計画に基づく河川改修の実施	
	○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動	
豊富な生態系	○伊豆沼・内沼自然再生事業	
	○蕪栗沼遊水地環境保全事業	
	○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版))	
	○河川の生態系保全対策の推進	
	・多自然川づくりの実施	
	・在来個体群の保全	
	○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動	
	○水環境保全の普及啓発 水生生物調査	
○水生生物の保全に係る環境基準の類型指定		

基本計画における流域の課題		課題に対する対応		
鳴瀬川流域	清らかな流れ	漆沢ダム、松島湾等の水域の水質改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漆沢ダム等の現地調査等に基づく水質汚濁メカニズムの解明</li> <li>・異臭味や藻類の異常発生対策のための取水位置の改善</li> <li>・貯水循環装置による表層水と底層水の混合 等</li> <li>○松島湾水質浄化対策事業に基づく流入負荷量の削減等の推進</li> <li>・下水道・浄化槽等整備の着実な推進</li> <li>・下水道の高度処理の推進</li> <li>・環境保全型農業の推進</li> <li>・高城川・貞山運河・東名運河の浚渫</li> <li>・水質・底質等のモニタリング調査の実施 等</li> </ul>	
		水の効率的な使用及び適正な利水 農業用水の適切な使用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水道事業体等による節水の普及啓発</li> <li>・広報誌などによる住民への節水の呼びかけ</li> <li>・温水情報連絡会による温水時の低水管理及び円滑な水利用等の温水調整</li> <li>○環境配慮行動宣言(みやぎe行動(eco do!)宣言)に基づく節水の普及啓発</li> <li>・水道やシャワーの蛇口をこまめに止める</li> <li>・節水コマや水洗トイレ用疑似音発生器の導入</li> <li>・雨水や工場排水の散水、洗車等への利用</li> <li>○鳴瀬川水系河川整備計画等に基づくダム整備</li> <li>・筒砂子ダム、田川ダム、二ツ石ダムの計画的な整備</li> <li>○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく農業利水施設の持続的な機能の発揮</li> <li>・農業利水施設について点検整備等の実施体制整備</li> <li>・適切な機能診断と予防保全対策 等</li> <li>○みやぎ食と農の県民条例基本計画に基づく環境保全型農業の推進</li> <li>・浅水代かきや農業用水の反復利用の普及支援 等</li> </ul>	
	豊かな生態系	植物群落の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林の整備・保全等の推進</li> <li>・多様性に富む健全な森林の整備</li> <li>・松くい虫対策等森林の保護</li> <li>・保安林の適正な管理と整備</li> <li>○宮城県自然環境保全基本方針に基づく自然環境保全施策の推進</li> <li>・県立自然公園等における行為規制</li> <li>・森林公園の整備・管理</li> <li>・身近なみどり空間の保全と創出</li> <li>・森林の無秩序な開発の防止</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○釜房ダム、仙台港等の水質調査等</li> <li>・閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査</li> <li>・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査</li> <li>○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策</li> <li>○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上</li> <li>○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動</li> <li>○みやぎの環境にやさしい農業の推進</li> <li>・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用</li> <li>・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進</li> <li>・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進</li> <li>○スマイルサポーターによる美化活動などの推進</li> <li>○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全</li> </ul>	
	名取川流域	清らかな流れ	釜房ダム、仙台港等の閉鎖性水域及び都市部河川の水質改善・維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践</li> <li>○温水情報連絡会等での情報の共有</li> <li>○導水等による河川流量の確保</li> <li>○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進</li> <li>○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全</li> </ul>
			豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ハザードマップ活用による地域防災力の強化</li> <li>○河川情報システムによる情報提供</li> <li>○河川整備計画に基づく河川改修の実施</li> <li>○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動</li> <li>○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全</li> </ul>
		豊かな生態系	豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○蒲生干潟自然再生事業</li> <li>○河川の生態系保全対策の推進</li> <li>・多自然川づくりの実施</li> <li>・魚道等における遡上降下環境の改善</li> <li>○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版))</li> <li>○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動</li> <li>○水環境保全の普及啓発 水生生物調査</li> <li>○水生生物に係る環境基準の類型指定</li> </ul>
			豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○釜房ダム、仙台港等の閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査</li> <li>・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査</li> <li>○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策</li> <li>○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上</li> <li>○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動</li> <li>○みやぎの環境にやさしい農業の推進</li> <li>・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用</li> <li>・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進</li> <li>・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進</li> <li>○スマイルサポーターによる美化活動などの推進</li> <li>○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全</li> </ul>
		豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○釜房ダム、仙台港等の閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査</li> <li>・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査</li> <li>○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策</li> <li>○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上</li> <li>○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動</li> <li>○みやぎの環境にやさしい農業の推進</li> <li>・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用</li> <li>・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進</li> <li>・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進</li> <li>○スマイルサポーターによる美化活動などの推進</li> <li>○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全</li> </ul>	

## Ⅱ 健全な水循環の確保に関する取組の実施状況

### 1 概要

#### (1) 清らかな流れ

公共用水域の水質調査，水生生物調査，下水道整備事業及び活動団体や市町村による美化活動が実施された。

#### (2) 豊かな流れ

流域内における水源かん養機能を維持し，豊かな水量を確保するために保安林の整備等が実施された。

#### (3) 安全な流れ

河川整備計画等に基づき，災害復旧事業，河川改修事業，ダム建設事業を継続的に実施している。

#### (4) 豊かな生態系

山間部では植樹事業や森林整備事業等を実施し，河川などの水域では，田んぼの生き物調査の実施や在来種の保護等，生態系の保全に努めた。

### 2 要素ごとの実施状況

#### (1) 清らかな流れ

平成28年度の公共用水域水質測定結果によると，BODについては北上川流域及び鳴瀬川流域内の類型指定された全ての河川において環境基準を達成していたが，名取川流域については20地点中1地点のみ達成できなかった。

CODについては，3流域内の類型指定された湖沼のうち，鳴瀬川流域の1地点で環境基準を達成した。また，海域については，北上川流域6地点中3地点，鳴瀬川流域6地点中2地点，名取川流域6地点中5地点で環境基準を達成した。

全窒素については，鳴瀬川流域の海域3地点中2地点で環境基準を達成した。

全りんについては，鳴瀬川流域の湖沼・海域で4地点中1地点，名取川流域の湖沼3地点中1地点で環境基準を達成した。

表Ⅱ-2-(1) 公共用水域水質測定結果（平成28年度）

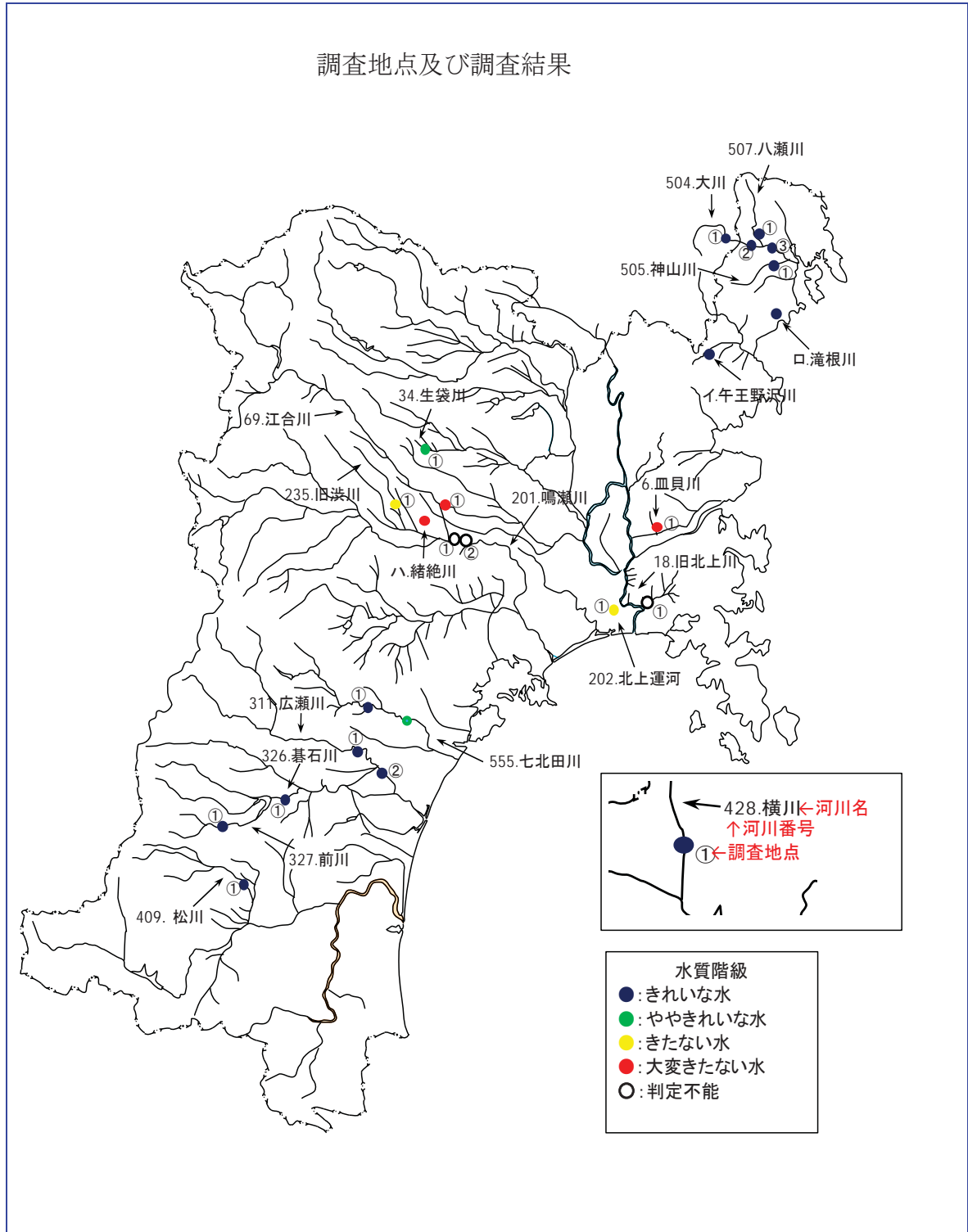
公共用水域データ				(単位: mg/L)								
流域	区分	水域名	測定地点名	BOD		COD		全窒素		全りん		
				測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	
北上川流域	河川	金流川	小畑橋	1.6	2.0							
		有馬川上流	宇南田橋	0.9	2.0							
		北上川(4)	登米大橋	1.2	2.0							
		旧北上川上流	神取橋(和淵)	1.0	2.0							
		旧北上川下流	門脇	1.4	3.0							
		迫川上流・二迫川上流及び三迫川上流	花山ダム流入部	0.5	1.0							
			鍛冶屋橋	0.5	1.0							
			洞万橋(栗駒ダム流入部)	0.5	1.0							
			迫川中流	若柳	0.9	2.0						
			迫川下流	西前橋	1.7	3.0						
			江合川上流	轟橋	0.6	1.0						
			江合川中流	清水閘門	0.5	2.0						
			江合川下流	及川橋	1.4	3.0						
			出来川	小牛田橋	2.0	5.0						
		大崎市古川地区内	新堀付入口	1.3	5.0							
		定川全城	定川大橋	1.4	5.0							
		湖沼	栗駒ダム	ダムサイト			1.7	1.0	0.14	-	0.030	-
			花山ダム	ダムサイト			2.3	1.0	0.17	-	0.017	-
			鳴子ダム	ダムサイト			1.6	1.0	0.20	-	0.018	-
			伊豆沼	伊豆沼出口			1.1	5.0	1.90	-	0.089	-
			長沼	長沼出口			8.2	5.0	0.48	-	0.030	-
		海域	石巻地先海域(甲1)	工業港入口			3.3	8.0	0.32	-	0.032	-
			石巻地先海域(甲2)	雲省野海岸沖H-1			4.4	8.0	0.23	-	0.028	-
			石巻地先海域(乙1)	長浜沖N-2			2.2	3.0	0.16	-	0.016	-
			石巻地先海域(乙2)	雲省野海岸沖H-2			4.1	3.0	0.23	-	0.023	-
				工業港沖K-3			3.2	2.0	0.17	-	0.014	-
			石巻地先海域(丙)	雲省野海岸沖H-3			3.2	2.0	0.27	-	0.024	-
鳴瀬川流域	河川	鳴瀬川上流	筒砂子橋	0.9	1.0							
			唐府沢川最下流		0.5	1.0						
			漆沢ダム流入部		0.5	1.0						
		鳴瀬川中流	感恩橋	1.2	2.0							
		鳴瀬川下流	小野橋	1.3	3.0							
		吉田川上流	魚板橋	0.8	2.0							
		吉田川下流	善川橋	1.1	3.0							
			二子屋橋(鹿島台)	1.3	3.0							
			鶴田川	下志田橋	2.5	5.0						
			高城川	明神橋	1.2	5.0						
			新町川	常盤橋	1.1	5.0						
			砂押川上流	多賀城堰	2.2	5.0						
			砂押川下流	念仏橋	1.3	5.0						
			貞山運河	貞山橋	1.2	5.0						
		湖沼	漆沢ダム	ダムサイト			1.5	1.0	0.30	0.21	-	-
			南川ダム	ダムサイト			2.9	3.0	0.29	(0.20)	0.017	0.010
		海域	石巻地先海域(丙)	鳴瀬沖			2.8	2.0	-	-	-	-
			松島湾(甲)	港橋			3.5	8.0	0.85	0.60	0.140	0.050
			松島湾(乙)	西浜			1.8	3.0	0.26	0.30	0.036	0.030
			松島湾(丙)	桂島			3.0	2.0	0.18	0.30	0.024	0.030
			仙台港地先(丙)	菖蒲田前-1			2.9	2.0	-	-	-	-
			その他の地先海域	桂島海水浴場			3.2	2.0	-	-	-	-
	名取川流域	河川	七北田川上流	七北田橋	2.9	2.0						
			七北田川中流	福田大橋	1.6	3.0						
			七北田川下流	高砂橋	2.0	5.0						
			梅田川	福田橋	2.0	5.0						
				いもくぼ橋	0.5	1.0						
			名取川上流	北川橋	0.7	1.0						
				北向橋	0.7	1.0						
				深野橋	0.5	1.0						
				余方(栗木橋)	0.8	2.0						
			名取川中流	関上大橋	1.3	3.0						
			名取川下流	名取川合流前	1.7	5.0						
芥川			鳴合橋	0.6	2.0							
広瀬川(1)			三橋	1.5	3.0							
大倉川			滝の上橋	0.5	1.0							
大倉川			最下流	0.6	1.0							
増田川上流			薬師橋	0.6	2.0							
増田川中流			小山橋	1.0	3.0							
増田川下流			毘沙門橋	1.5	5.0							
下堀用水路			境橋	1.1	5.0							
川内沢川			筋違橋上流	2.8	3.0							
		湖沼	釜房ダム	ダムサイト			2.8	1.0	0.40	(0.20)	0.017	0.010
			樽水ダム	ダムサイト			3.6	3.0	0.34	-	-	-
			大倉ダム	ダムサイト			2.5	1.0	0.14	(0.20)	0.009	0.010
			七北田ダム	ダムサイト			4.1	3.0	0.34	(0.20)	0.026	0.010
		海域	仙台港地先海域(甲)	内港-4内			1.8	8.0	0.35	-	0.035	-
				外港-3			0.5	3.0	0.36	-	0.026	-
			仙台港地先海域(乙)	蒲生-3			0.7	3.0	0.55	-	0.023	-
				御殿崎-1			1.5	3.0	0.20	-	0.017	-
			仙台港地先海域(丙)	御殿崎-2			2.6	2.0	0.19	-	0.015	-
			荒浜-3			1.6	2.0	0.33	-	0.015	-	

注1) 測定値とは公共用水域水質測定結果による75%値(BOD・COD)又は年平均値(全窒素・全りん)で、着色部分は環境基準超過を示す。

注2) 湖沼全窒素の環境基準(0.20)は当分の間適用しない。

注3) 西浜、御殿崎-1のCOD値はアルカリ告示法で実施。

また、平成28年度の全国水生生物調査は、北上川流域内では2か所、鳴瀬川流域内では6か所、名取川流域内では6か所で実施された。この調査は、河川の水質を総合的に評価するため水生生物を指標として水質を4つのレベルに分けて判定するもので、環境省と国土交通省が一般市民の協力を得て実施している。



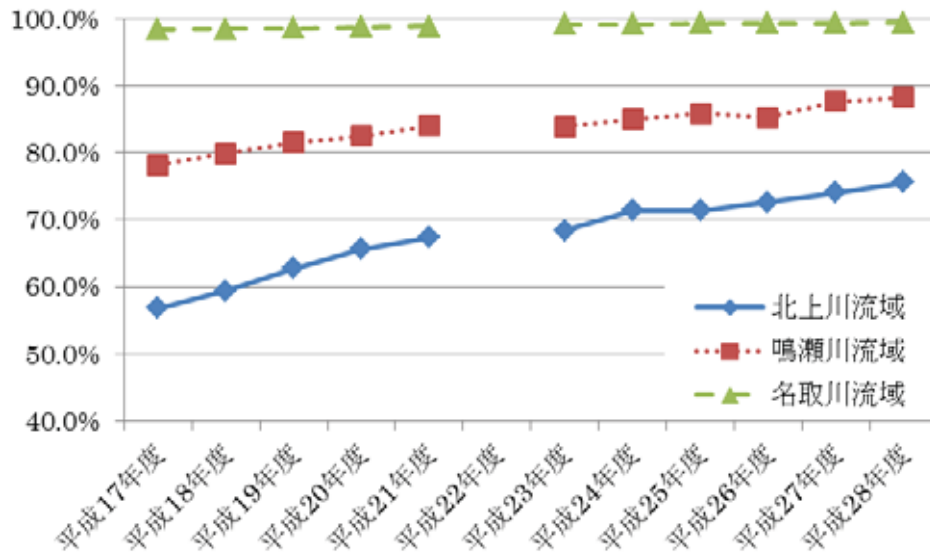
図Ⅱ-2-(1)-1 全国水生生物調査における調査地点等（宮城県内）



流域内では、下水道，農業集落排水施設，漁業集落排水施設等の集合処理施設や合併処理浄化槽等の個別処理施設の整備が進められている。

流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化は以下のとおりであり，年々上昇傾向にある。

なお，平成 22 年度の値は東日本大震災の影響により集計されていない。



図Ⅱ-2-(1)-2 流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化

※北上川流域について，石巻市，大崎市，東松島市，美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について，東松島市，大崎市，美里町の一部で流域外を含む。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体）。

#### ◆北上川流域での取組◆

##### 1) 水生生物による水質調査【石巻市ほか】

水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ることを目的として，市内の幼児，小・中学生を対象に皿貝川の水辺に生息する水生生物調査を実施し，水質について学んだ。



##### 2) 環境美化活動【日本製紙株式会社 石巻工場】

東日本大震災後，石巻湾周辺では，空き地が多くなっており，工場周辺の廃棄物の不法投棄が数多く見受けられることから，清掃活動を行った。



3) 北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動【特定非営利活動法人 環境生態工学研究所ほか】

北上川流域の上流域である、岩手県八幡平市の旧松尾鉱山跡地でアキグミやナナカマドの苗を1,100本を植樹し、また下流域の石巻市北上町の河口域で、被災してヨシが生えなくなった湿地に対するヨシ株800株の移植活動を行った。



4) あつまれ！鳴子ダム・生き物クラブ【特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会ほか】

地域の小学生に水源地域の森林や川を案内し、遊びを通して豊かな生態系の学びの場を提供した。森林では木の伐採を体験を行い、川では水辺の生き物調査を行った。



◆鳴瀬川流域での取組◆

5) しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収【七ヶ浜町ほか】

海岸清掃等ごみ拾い活動を行い、海浜を美しく保つとともに、住民・来訪者への意識啓発を図った。また、ごみのごみを呼ぶ状況を作らないよう、なるべく早いごみの撤去を行い、活動回数111回、延べ1,136人の参加により、ごみ袋1,262袋分を回収を行った。

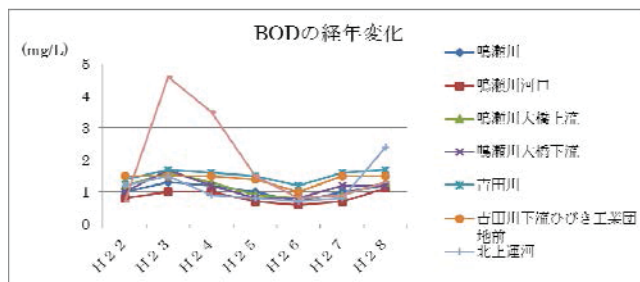


6) 環境美化活動【多賀城市ほか】

砂押川の水辺環境保全を目的に、市内の個人及びボランティア団体等が行う地域の清掃活動に対するごみ袋の支給及びごみの回収を行った。

7) 平成28年度公共用水域水質調査【東松島市】

東松島市内の公共用水域における水質の現状把握のため、鳴瀬川、吉田川、北上運河、東名運河の市内8地点で水質検査（BOD、透視度、pH、DO、大腸菌群など）を実施した。



8) 河川清掃【大衡村河川愛護会ほか】

良好な河川の維持管理を実施することにより、降雨災害などの天災時の被害を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与するため、吉田川の支流である善川や埋川等で雑草木の刈り払いを行った。



9) 鳴瀬川堤防除草作業【大崎市ほか】

堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与した。小まめな除草作業によって、害獣・害虫の発生が抑制され、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持できた。



10) 漁場環境保全推進事業（鳴瀬川における水質調査及び生物相調査）【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場】

鳴瀬川の河川環境を把握するために、水質と生物相の調査を行った。実施期間内に水質調査3項目と魚類、付着藻類、底生生物の生物相調査を行った。

項目	調査項目	年																	
		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	
水質	水温	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	溶存酸素	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	pH	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	濁度	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	塩素	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
魚類	アサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	ウツボ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	コイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	フナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	サケ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
付着藻類	シロシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	アサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	ウツボ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	コイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	サケ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
底生生物	シロシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	アサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	ウツボ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	コイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	サケ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

11) 河川清掃【色麻町河川愛護会ほか】

河川清掃を通じ、降雨災害などの天災時の被害を防止し地域住民の共同の福祉を増進するため、花川、深川、保野川、長谷川、河童川等の雑草木の刈り払いを実施した。



12) ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培  
の実施【株式会社一ノ蔵ほか】

農薬や化学肥料にたよらない酒米栽培方法の確立を目的として、環境保全型酒米栽培、鳴瀬川からの用水によるふゆみずたんぼの実施、生きもの調査を実施した。



◆名取川流域での取組◆

13) 釜房ダム周辺の清掃活動【特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会ほか】

湖水の水質保全と啓発活動を目的として、水源地である川崎町と下流域の仙台市の住民が一緒になり、釜房ダム管理事務所の周辺の清掃活動を行った。午後からは桜の木に巻き付いたツル切りと下草刈りを行った。



14) 水源の森活動、工場周辺清掃活動、防災林活動【キリンビール株式会社仙台工場ほか】

水源地の環境保全として釜房ダム水源地である北蔵王山麓国有林の下草刈りと枝打ち活動を実施したほか、工場周辺の定期的な清掃活動での自然保護、震災で被災した沿岸地区の防災林再生のため黒松等を植林するボランティア活動を行った。



15) 釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃【仙台市ほか】

水源保全を目的に、釜房ダム湖畔清掃、青下ダム周辺清掃の活動を市民との協働により実施した。



16) 広瀬川1万人プロジェクト（一斉清掃）【広瀬川1万人プロジェクト実行委員会】

杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、広瀬川流域で春季と秋季に一斉清掃を行った。広瀬川流域の13会場で合計3,023人が参加し、ゴミ袋677個分のゴミを回収した。



17) 広瀬川1万人プロジェクト【特定非営利活動法人 水・環境ネット東北ほか】

広瀬川の流域一斉清掃において、実行委員として、広瀬川の大橋付近（春）、八本松（秋）会場の担当（世話人）を行い、清掃活動を行った。



18) 作並かっぱ祭り（親水イベント）【作並かっぱ祭り実行委員会】

広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図るため、広瀬川支流の新川にてスイカ割り、石ころアート等を行った。

市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置付けられている事業である。



19) 水源の森づくり育樹祭【川崎町ほか】

水源の町として育樹祭を通し森林機能の理解を深め森林育成の意識高揚を目指すことを目的とし、町内の町有林で、植林地での枝打ち作業、間伐体験、木工体験、森林の機能や林業に関する学習会を実施した。



20) 地域環境と生き物調査等の学習支援活動（仙台市南小泉小学校）【特定非営利活動法人 あぐりねっと 21】

地域環境と生き物調査等の学習支援活動を行うため、南小泉小学校の児童を対象に、七郷堀の流量観測と用水施設の見学、七郷堀の水を利活用してきた地域の生活についての学習、荒浜・大沼付近での環境調査などを実施した。



21) 名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組【名取川水系水質汚濁対策連絡協議会ほか】

名取川水系の河川・湖沼及び水路について、河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた現地対応訓練の実施、河川ごみ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。



◆複数流域にまたがる取組◆

22) 北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組【北上川水系水質汚濁対策連絡協議会江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会ほか】

北上 鳴瀬 名取

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた通報訓練、現地対応訓練、河川ごみ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。

23～25) 甦る水環境みやぎ【宮城県下水道課】

北上 鳴瀬 名取

県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもので、平成22年の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。

26) 日本型直接支払交付金（うち環境保全型農業直接支払交付金）【環境保全型農業実践グループほか】 **北上 鳴瀬 名取**

化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取組とセットで、目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体（グループ）等を支援し、農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全を図ることを目的に、平成28年度は「カバークロープ（緑肥）」、「有機農業」、「堆肥施用」、「冬期湛水管理」の取組が13市町、取組件数138件、取組面積4,054ヘクタールで実施された。

27) スマイルリバー・プログラム【スマイルサポーター（総称）ほか】 **北上 鳴瀬 名取**

県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図るため、一定の要件を満たす団体をスマイルサポーターに認定している。

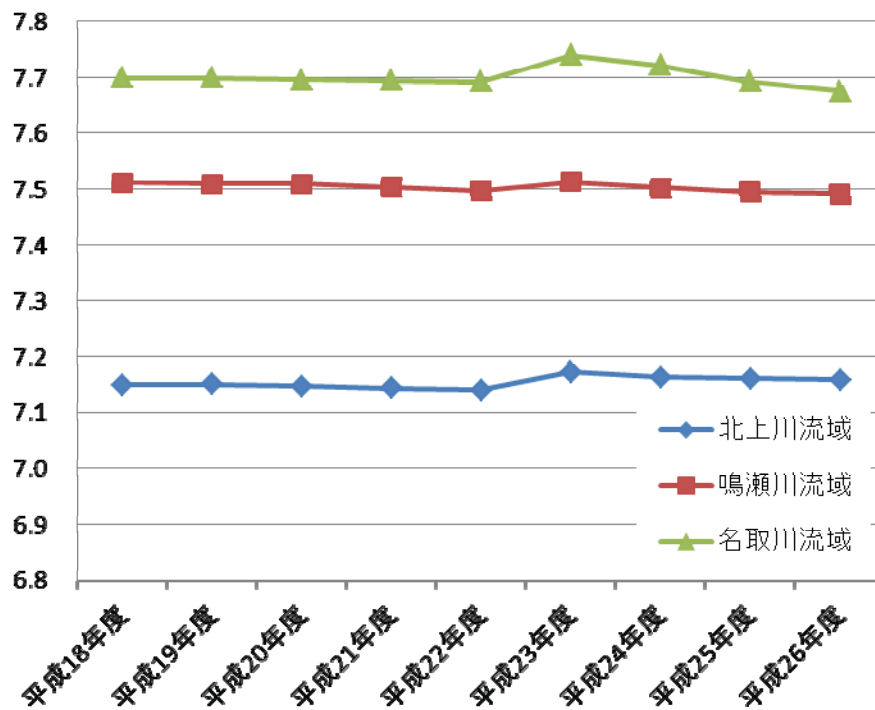


	平成28年度末 認定団体数	うち平成28年度 新規認定団体数	主な 活動区域
北上川流域	49	4	迫川、北北上運河
鳴瀬川流域	9	1	鳴瀬川、砂押川
名取川流域	56	6	広瀬川、七北田川

## (2) 豊かな流れ

流域ごとの土地利用区分を基に計算した蒸発散量を差し引いたもののうち、河川へ流出する割合のことを流出係数という。

この流出係数が望ましい値としている森林（0.4）を10としたとき、各流域の流出係数は下図のとおりであり、ほぼ横ばいとなっている。



図Ⅱ-2-(2) 森林（0.4）を10としたときの流出係数の経年変化

※北上川流域について、石巻市、大崎市、東松島市、美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について、東松島市、大崎市、美里町の一部で流域外を含む

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）。

### ◆北上川流域での取組◆

#### 28) 森林ふれあい教室、林業体験等【林野庁宮城北 部森林管理署ほか】

森林の整備・保全への国民参加の促進を目的とし、森林整備活動を栗原市（0.1 ha）及び石巻市（0.05 ha）で、森林教室を石巻市及び美里町でそれぞれ実施し、森林・林業に関する普及活動を行った。





29) **森林保全整備事業等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署】**

国有林野施業実施計画に基づく機能類型，施業群等に応じた生物多様性の保全，地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進のため，森林整備や保安林の適切な整備（面積262ヘクタール）を行った。



◆鳴瀬川流域での取組◆

30) **森林保全整備事業等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署】**

国有林野施業実施計画に基づく機能類型，施業群等に応じた生物多様性の保全，地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進のため，森林整備や保安林の適切な整備（面積5ヘクタール）を行った。



31) **身近な水環境全国一斉調査ほか【特定非営利活動法人 宮城県河川環境研究会ほか】**

身近な水環境全国一斉調査に参加し，水質調査結果を水環境マップ作成のために情報提供したほか，小学校での総合学習支援，生き物調査や河川の源流探訪を行った。



32) **野蒜築港を通じた「さらなる研究」，「文化の継承」，「遺産の保護」，「町の活性化」【野蒜築港ファンクラブ】**

野蒜築港に関する生涯学習を啓発し，地域資産としての保全活動に努めることを目的に，築港跡案内，定期総会における講演会開催，ファンクラブ通信及びHP開設等を通じて情報発信に努めた。



### ◆名取川流域での取組◆

#### 33) 天水桶手づくり講座【仙台市ほか】

天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知り、天水桶の普及を図り、水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めるため、大型ゴミ箱等の身近な材料を利用し天水桶を制作した。



#### 34) 広瀬川で遊ぼう（親水イベント）【広瀬川で遊ぼう実行委員会】

広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しむイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図るため、手漕ぎボード、Eボード、ペットボトルロケット作りなどを広瀬川宮沢緑地で実施し、2日間で4,900名が参加し、協働団体数も14団体にのびた。



### (3) 安全な流れ

河川整備計画等に基づき、災害復旧事業、河川改修事業、ダム建設事業を継続的に実施している。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）

#### 35) 出前講座【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所】

洪水の歴史や水害への備えについて、地域住民への理解を深めるための講座を実施した。市民センターや中学校を会場として講義を行い、地域の防災意識の向上を図ることができた。



#### (4) 豊かな生態系

多様性の高い森林整備等の推進や身近な生き物の調査など，身近な緑空間の保全と創出・ふれあいに向けた取組が行われている。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）

#### ◆北上川流域での取組◆

##### 36) クリーンアップ湖沼群清掃活動【登米市環境市民会議ほか】

伊豆沼，長沼，長沼川，平筒沼の登米市の重要な河川や湖沼となっているこれらの豊かな自然環境の保全と環境美化のための清掃活動を実施した。



##### 37) 第5回県民参加の森林づくり植樹祭【みやぎ森林づくり支援センターほか】

森林の育成及び循環利用の普及促進を図るため，毎年植樹祭を開催しており，平成28年度は東日本大震災により被災した海岸防災林の再生を目指し，東松島市大曲浜地内の市有林に，公募により市内外から参加した約150人がクロマツの苗木1,600本の植樹を実施した。



##### 38) 伊豆沼・内沼自然再生事業【宮城県自然保護課ほか】

在来生物の減少など，沼の自然環境の劣化があることから，自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し，多様な生物が生息，生育する淡水湖の生態系の再生を目指すため，協議会の開催，自然再生事業としてヨシ・ハスの刈取りや外来生物駆除，水質改善効果検討調査等を実施した。



39) **生き物調査【津山農地水環境保全隊】**

農地環境保全活動の一環として、地域の小学生と田んぼ周辺の生き物調査や生き物の見分け方学習を実施した。自然環境について学ぶことで子供の健全な育成が図られるとともに、豊かな生態系の大切さを実感してもらうことができた。



40) **田んぼの学校（生きもの調査，水質調査）**  
**【宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所ほか】**

農業・農村が持つ役割について、次世代を担う子供たちの理解を深めるとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的として、地元小学校や地域住民と協働で、田んぼの生き物調査や水質調査を実施した。



41) **田んぼの学校（生きもの調査，水質調査）**  
**【北村ふるさと保全会ほか】**

農地や農地周辺に生息する生物の調査について、平成28年度は石巻市北村地区にて農地周りの環境に対する関心や、農業農村の持つ多面的機能への理解を深めてもらうため、水質調査及び生きもの調査を実施した。（旧北上川流域の他3地区でも同様の活動を実施した）。



42) **メダカの生態系保全活動（メダカの放流捕獲）**  
**【下刈敷地区環境保全活動組織ほか】**

多数生息していたメダカの復活を目指し、毎年地元の小学校4年生を対象にして、メダカの学習会（メダカを水田に放流，捕獲）を実施した。学校教育と連携しつつ、地域の生態系保全を図ることができた。



43) 北上川水系河川水辺現地調査（魚類）  
【国土交通省東北地方整備局北上川下  
流河川事務所】

北上川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、魚類の生息状況の分布状況、重要種の分布状況等を把握した。



44) 平成28年度伊豆沼・内沼ブルーギル防除事業【環境省東北地方環境事務所】

ブルーギルの有効な防除技術を確立することを目的として、平成28年度は定置網等を用いた捕獲により分布域の把握を行った。また、籠設置により特定外来生物を駆除した他、ブルーギルの誘引効果に着目し<sup>おとり</sup> 罠付き籠の試験を行った。



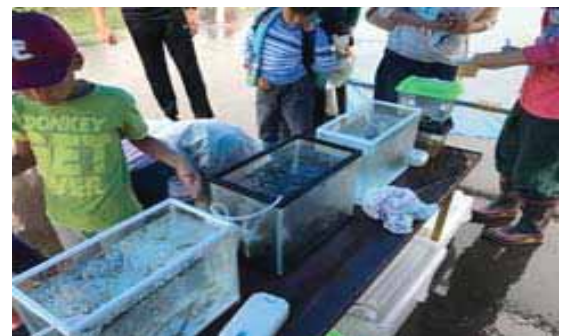
45) 伊豆沼・内沼上流域のため池のオオクチバス駆除  
【ナマズのがっこう】

ため池の関係者に外来種が生態系に与える影響について研修会を開催した。また、ため池でオオクチバスの生息を確認したのでいけ干しによる駆除を実施して362尾のオオクチバスを駆除し、在来の生態系の復元を図ることができた。



46) 蕪栗沼探検隊 自然観察会  
【蕪栗ぬまっこくらぶ】

蕪栗沼遊水池や周辺の田んぼにおいて、毎月1回、渡り鳥や魚、植物、昆虫などのテーマを決めて自然観察会を実施した。また、生き物観察に必要な教材を作成して配布したほか、清掃活動や除草作業を実施した。



◆鳴瀬川流域での取組◆

47) 色麻小学校習田「田植え・稲刈り」

【色麻町立色麻小学校ほか】

色麻小学校の生徒を対象として、農業農村の多面的機能（生物多様性保全機能）の大切さを学ぶために田植え、稲刈り作業の体験のほか、田んぼの生き物調査を実施した。

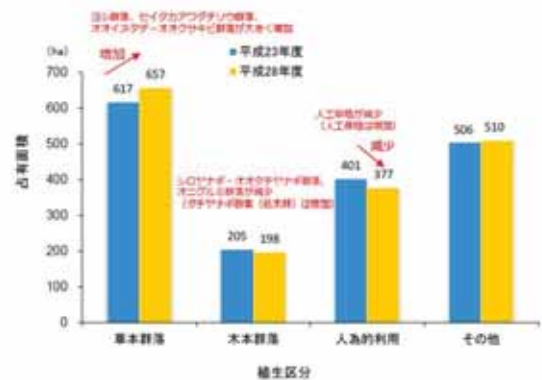


48) 鳴瀬川水系河川水辺現地調査

(河川環境基図)【国土交通省

東北地方整備局北上川下流河川事務所】

鳴瀬川水系における植物群落の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、植物群落分布状況の経年変化の確認のほか、工事や災害による影響の把握を行った。また、重要種の分布状況を把握した。



49) 東日本大震災からの復興と森林の再生【宮城北部森林管理署ほか】

東日本大震災により失われた海岸防災林の再生に向けて、基盤造成を実施後、各種団体等と協定を締結し、植樹活動及び森林とのふれあいの場を提供している。平成28年度は東松島市でクロマツ4.87haの植樹を実施した。



◆名取川流域での取組◆

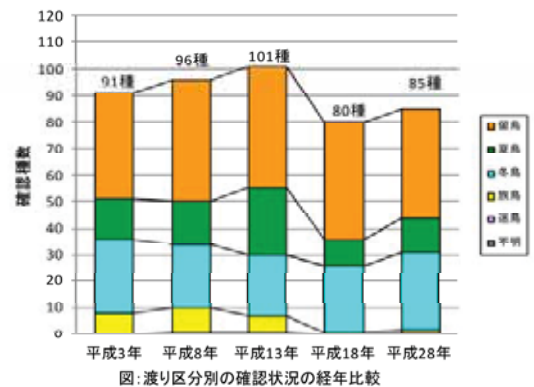
50) 漁業環境保全推進事業（広瀬川におけるアユの遡上量調査）【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場】

広瀬川のアユの資源状況を把握するため、投網を用いてアユを採捕し、遡上量の状況を把握した。  
結果は速報として、宮城県のホームページで公開した。



51) 名取川水系河川水辺現地調査（鳥類）【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所】

名取川水系における鳥類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、特定外来種の分布状況を調査したほか、工事や災害による鳥類の生息状況への影響の把握を行った。また、重要種の分布状況を把握した。



52) 環境学習【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所ほか】

多種多様なフィールドを活用した学習支援活動として、仙台市内の小・中学生を対象に水生生物調査や簡易水質調査を実施し、地域に流れる河川の大切さや環境問題への意識を共有した。



53) 協定締結による国民参加の森林づくり【仙台森林管理署】

多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進のため、各団体において下草刈り、枝打ち、間伐、枯損木整理、歩道整備などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組が実施された。



54) 増田川ガサガサ体験

【キラキラパーク増田西（KPM）ほか】

名取市民の増田川に対する親近感醸成と河川環境整備に対する意識の高揚を図ることを目的とし、「大手町親水公園」を中心に魚とり、川の生き物探し、カヌー体験などを実施した他、増田川についての意見交換会を行い、意識の高揚に努めた。



◆複数流域にまたがる取組◆

55) 百万本植樹事業【宮城県自然保護課ほか】

北上 鳴瀬 名取

緑豊かな県土と潤いのある生活環境を創造し、県民の緑化活動への積極的な参加を促進するため、5市町村の16箇所で29種類、計1,025本の緑化木及び植樹用資材を配布した。



56) みやぎの里山林協働再生支援事業【宮城県自然保護課ほか】

北上 鳴瀬 名取

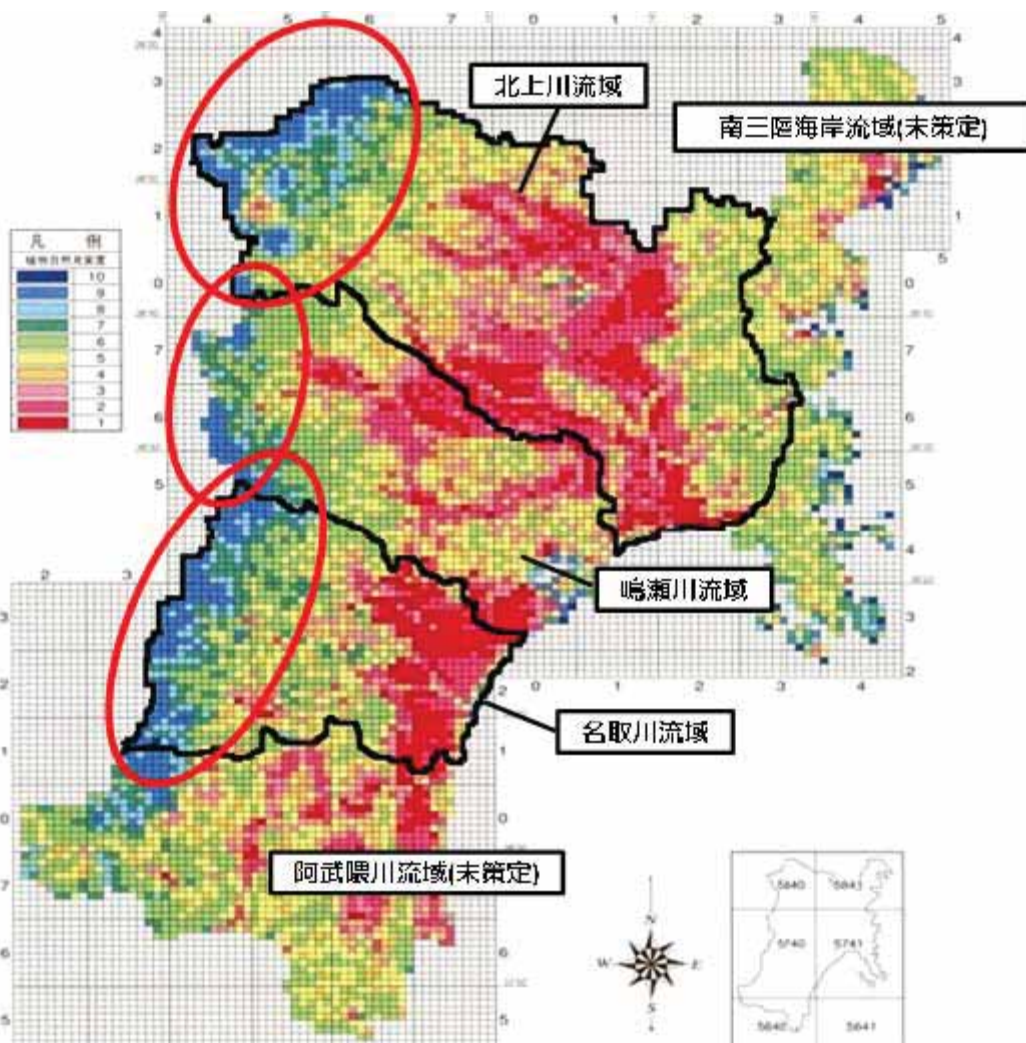
企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備を促進するため、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援した。これまで4市町村で計49haの事業が実施された。





流域の健全な水循環を保全するため、ふるさと宮城の水循環保全条例において、「山間部の水道水源地域のうち、その地域の良好な水循環の保全を図る上で特に重要と認められる区域」を指定できるとされている。

そこで流域の水循環の出発点である重要な水かん養機能（降水を土壤に浸透・保水させて、その後、時間をかけ河川へ水を供給する機能）を有しており、生態系が安定し、生命活動が盛んな天然又はそれに近い山間部の森林地域として、鳴瀬川流域は大和町、色麻町、加美町の一部を平成22年2月、北上川流域で栗原市、大崎市の一部を、名取川流域では仙台市、川崎町の一部を平成24年2月に指定している。



図Ⅱ-3 水道水源特定保全地域

- 3流域の指定区域は、いずれも県西部の奥羽山脈付近に集中しており、指定区域の70%以上は国有林である。
- 地域内で開発事業を実施する場合は、条例に基づく届出が必要となる場合がある。
- 詳細な区域は、県環境対策課のホームページを参照のこと。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-t/suidousuigen.html>

#### 4 流域水循環計画推進会議の開催

流域の健全な水循環の保全を推進するためには、県民、民間団体、NPO法人、事業者、行政機関等の各主体が、それぞれの立場に応じた役割分担のもと、自主的・積極的かつ連携した水循環保全施策に取り組む必要がある。

そのため、平成28年度は各流域で活動している民間団体や行政機関等を参集し、推進会議を開催した。この会議ではNPO法人環境生態工学研究所やみやぎ環境とくらしのネットワークの一員として、宮城県内の水環境保全活動や学術調査・研究を行っている、東北工業大学工学部教授の山田一裕氏を講師に招き、「上下流の交流でめざす健全な水循環と流域保全」と題して、上流域の旧松尾鉱山跡地での植樹活動や下流域での北上川河口のヨシ原の再生に関する活動等の内容を講演いただいた。

さらに当会議の構成員である、NPO法人ひたかみ水の里及びNPO法人蕪栗ぬまっこくらぶより、流域での活動状況などの報告いただき、全員での意見交換を実施した。

## 5 管理指標による状況評価

流域水循環計画では、取組による水循環の健全性を把握するため、流域ごとに4つの要素に基づいて管理指標を設定し、定期的なモニタリングにより、管理指標の達成状況について点検することとしている。

平成28年度末現在の管理指標項目とそれぞれの流域の状況については、次のとおりであった。

### (1) 北上川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況については、平成23年度は数値が一時的に好転したが、今年度は平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、管理指標である流出係数は土地利用面積を基に算出しているが、平成28年度値が現在公表されていないため空白となっている。

「安全な流れ」の河川整備率は、ほぼ横ばいの状況である。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表Ⅱ-5-(1) 北上川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	94%	100%	100%	94%	100%	100%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	50%	100%	50%	50%	50%	50%	
豊かな流れ	健全なかん養量	流出係数	流域市町村	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	—
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	54%	53%	54%	54%	54%	54%	54%	54%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(旧北上川, 江合川, 迫川)	—	—	(100%)	100%	100%	100%	100%	100%

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。

※表中の健全なかん養量の流出係数については、毎年更新される市町村別利用区分土地利用面積を基に算定しているが、現在とりまとめ中であるため空白となっている。

## (2) 鳴瀬川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は2地点中1地点が基準で達成した。海域（COD）の達成状況は昨年度と同様に、平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、鳴瀬川中流堰下流及び吉田川落合のどちらも正常流量を確保することができた。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成21年度値から変化はなく、横ばいとなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は100%であり、絶滅危惧種の生息状況については前年度と同様となっている。

表Ⅱ-5-(2) 鳴瀬川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	93%	93%	100%	100%	100%	100%	
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%
			環境基準点(海域)		33%	33%	33%	33%	60%	33%	33%	33%	33%	
		豊かな流れ		河川流量(正常流量)の確保状況	濁水流量(m <sup>3</sup> /s)	鳴瀬川中流堰下流 ※正常流量(非かんがい期4.0 m <sup>3</sup> /s)	#	#	#	#	#	#	#	#
			吉田川落合 ※正常流量(かんがい期1.5 m <sup>3</sup> /s)		1.57	1.33	1.54	1.40	1.80	1.98	1.57	1.50	1.06	2.69
				安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	71%	72%	74%	74%	74%	74%	74%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(鳴瀬川, 吉田川)			(100%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
			シナイモンゴ	7か所	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所	6か所	6か所	6か所	6か所	
	絶滅危惧種の生息状況	生息地数	テツギョ	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	0か所	0か所	0か所	0か所	
			ゼニタナゴ	3か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	

※濁水流量:年間の流況曲線による上位から355日目の流量

※豊かな流れの観測データは、国土交通省吉田川落合観測所によるもので暦年のデータである。

「#」:鳴瀬川中流堰下流の濁水流量データは非公表(データ)となっている。なお、正常流量を上回っていることを確認している。

※表中のH28年の濁水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H21年値は参考値扱いとする。

### (3) 名取川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は20地点中19地点で基準を達成し、達成率95%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況は昨年度から変化はなかった。

「豊かな流れ」については、名取川名取橋では正常流量を確保することができたが、広瀬川広瀬橋においても正常流量を確保することができなかった。

「安全な流れ」の河川整備率については、昨年度と同様となっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表Ⅱ-5-（3）名取川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	95%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	83%	67%	83%	67%	67%	67%	83%	83%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の確保状況 ※正常流量(2.5m <sup>3</sup> /s(9~10月),2.0m <sup>3</sup> /s(11月~8月))	渇水流量(m <sup>3</sup> /s)	名取川 名取橋	2.53	1.48	2.11	1.79	欠測	欠測	2.47	4.34
			広瀬川 広瀬橋	2.20	1.99	1.10	1.29	0.04	2.36	1.53	1.02
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	78%	79%	79%	79%	79%	81%	81%	81%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(名取川, 広瀬川)	-	-	(100%)	100%	100%	100%	100%	100%

※渇水流量: 年間の流況曲線による上位から355日目の流量

※豊かな流れの観測データは、国土交通省名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋によるもので歴年のデータである。

※表中のH28年の渇水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。

<資料編>

関係団体などの平成28年度取組報告事例

表Ⅲ 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	主体	清らかな流れ	豊かな流れ	豊かな生態系	流域区分		
						北上	鳴瀬	名取
1	水生生物による水質調査	石巻市 ほか	○		○	○		
2	環境美化活動	日本製紙株式会社 石巻工場	○			○		
3	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所 ほか	○	○	○	○		
4	あつまれ！鳴子ダム・おおさき生きものクラブ	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会 ほか	○		○	○		
5	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	セケ浜町 ほか	○				○	
6	環境美化活動	多賀城市 ほか	○				○	
7	市内の公共用水域における水質の現状把握	東松島市	○				○	
8	河川清掃	大衡村河川愛護会 ほか	○	○			○	
9	江合川・鳴瀬川堤防除草作業	大崎市 ほか	○		○		○	
10	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)	宮城県(水産技術総合センター)	○		○		○	
11	河川清掃	色麻町河川愛護会 ほか	○				○	
12	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施	株式会社一ノ蔵 ほか	○				○	
13	釜房ダム周辺の清掃活動及び桜並木のツル切	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかにす会 ほか	○					○
14	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール株式会社仙台工場 ほか	○		○			○
15	釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃	仙台市 ほか	○		○			○
16	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	○					○
17	広瀬川1万人プロジェクト	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北 ほか	○					○
18	作並かつば祭り(親水イベント)	作並かつば祭り実行委員会	○		○			○
19	「水源の森づくり」植樹祭	川崎町 ほか	○					○
20	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市南小泉小学校)	特定非営利法人 あぐりねっと21	○	○	○			○
21	名取川水系の良質な河川環境の保全に向けた取組	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 ほか	○					○
22	北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取り組み	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会 ほか	○			○	○	
23	蘇る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県(下水道課)				○		
24	蘇る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県(下水道課)					○	
25	蘇る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県(下水道課)						○
26	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金)	環境保全型農業実践グループ ほか	○		○	○	○	○
27	みやぎスマイルリバー・プログラム	スマイルサポーター(総称) ほか	○			○	○	○
28	森林ふれあい教室、林業体験等	宮城北部森林管理署 ほか		○	○	○		
29	森林保全整備事業等	宮城北部森林管理署		○	○	○		
30	森林保全整備事業等	宮城北部森林管理署		○	○			○
31	身近な水環境全国一斉調査ほか	特定非営利法人 宮城県河川環境研究会 ほか	○	○				○
32	野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」	特定非営利法人 野蒜築港ファンクラブ	○					○
33	天水桶づくり講座	仙台市 ほか		○				○
34	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)	広瀬川で遊ぼう実行委員会		○				○
35	出前講座	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所		○				○
36	クリーンアップ湖沼群清掃活動	登米市環境市民会議 ほか			○	○		
37	第5回県民参加の森林づくり植樹祭	みやぎ森林づくり支援センター ほか			○	○		
38	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県(自然保護課) ほか			○	○		
39	生き物調査	津山農地水環境保全隊			○	○		
40	田んぼの学校(生きもの調査、水質調査)	宮城県(東部登米地域事務所農業農村整備部) ほか			○	○		
41	田んぼの学校(生きもの調査、水質調査)	北村ふるさと保全会 ほか			○	○		
42	メダカの生態系保全活動(メダカの放流・捕獲)	下刈敷地築環境保全活動組織 ほか			○	○		
43	北上川水系水辺現地調査(魚類)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所			○	○		
44	平成28年度伊豆沼・内沼ブルーギル防除業務	環境省東北地方環境事務所			○	○		
45	伊豆沼・内沼上流域のため地のオオクチバス駆除	ナマスのがっこう			○	○		
46	蕪栗沼探検隊 自然観察会	蕪栗ぬまっこくらぶ			○	○		
47	色麻小学校習田「田植え・稲刈り」	色麻町立色麻小学校 ほか			○			○
48	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(河川環境基図)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所			○			○
49	東日本大震災からの復興と森林の再生	宮城北部森林管理署 ほか			○			○
50	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遊上量調査)	宮城県(水産技術総合センター)			○			○
51	名取川水系河川水辺現地調査(鳥類)	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所			○			○
52	環境学習	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所			○			○
53	協定締結により国民参加の森林づくり	仙台森林管理署			○			○
54	増田川ガサガサ体験	ゆりりん愛護会			○			○
55	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県(自然保護課) ほか			○	○	○	○
56	百万本植樹事業	宮城県(自然保護課) ほか			○	○	○	○

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	石巻市生活環境部環境課
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水生生物による水質調査
取組の目的	水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ること。
実施場所	皿貝川
事業期間	平成28年8月11日
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>市内の幼児、小・中学生を対象として20名が参加し、皿貝川の水辺に生息する水生生物を調査し、水質について学んだ。</p>
連携団体等	NPO法人ひたかみ水の里・石巻市環境保全リーダー
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景②</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の調査①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の調査②</p> </div> </div>	
取組の点検	今回、採集した水生生物には指標生物はあまり見られず、メダカやアメリカザリガニが多く発見された。また、ハゼやハヤなどの魚も多く生息していた。
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	周辺地域の美化
実施場所	工場周辺(石巻湾周辺)
事業期間	H28年6月3日
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 工場周辺(石巻湾周辺)の清掃活動を行った。
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	粗大ごみは殆どなかった。総量としては2m <sup>3</sup> 程のゴミを回収した。
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行う。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	NPO法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動
取組の目的	北上川上流域の旧松尾鉱山跡地の植樹と、被災した河口域ヨシ原の再生
実施場所	上流域:岩手県八幡平市、下流域:石巻市北上町
事業期間	旧松尾鉱山跡地での植樹活動:平成28年9月30日、10月2日 河口域ヨシ原の再生活動:平成28年6月5日、平成28年7月8日、平成29年2月21-22日
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 1) 北上川支流赤川上流の旧松尾鉱山跡地の植樹活動:三陸沿岸域等で発生した水産廃棄物を土壌改良資材として活用し、自生種のアキグミやナナカマドの苗を3000m <sup>2</sup> に1100本植樹。 2) 北上川河口域の被災したヨシ原の再生活動:被災してヨシが生えなくなった湿地に対するヨシ株の移植活動。関連市民団体との共催の他、仙台二華中学校の観察学習会に合わせて実施し、合計約300m <sup>2</sup> に約800株を植えた。冬季(2月)には、環境意識啓発のためのヨシ刈り体験会を実施。
連携団体等	NPO りあすの森、公財団)みやぎ環境とくらしネットワーク、宮城県仙台二華中学校・高等学校、たけのこ炭の子クラブ、岩手県北部地区郵便局長会、東北工業大学・環境サークルたんぽぽ

取組状況の結果・写真・図表等



旧松尾鉱山跡地での植樹活

河口域ヨシ原でのヨシ移植活

ヨシ刈り体験

取組の点検	外部助成金を得ながら活動しているが、単年度での資金なので継続させることが不安
今後の取組目標	NPO活動の担い手不足解消のため、平成26年度から大学生のサークル(ボランティア)と協働していけるよう企画しており、環境活動分野の人材育成にも注力したい。



流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ 豊かな生態系
活動事業名	あつまれ！鳴子ダム・おおさき生きものクラブ
取組の目的	江合川源流部の生態系を地域内外の住民に紹介し、水源地域の豊かさと大切さを知ってもらう。
実施場所	江合川 大崎市鬼首地区
事業期間	平成28年7月30日・8月7日
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水源地の森や川を案内し、遊びを通じた学びの場を提供</li> <li>・水源地域の森や川の生きものを調査し、豊かな生態系を知る機会を提供</li> </ul>
連携団体等	鳴子ダム、大崎市
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>荒雄湖畔公園 遊びを通して森を知る</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>荒雄湖畔公園 伐採体験</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>荒雄湖畔公園 伐採体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>江合川(荒雄川) 遊びを通して川を知る</p> </div> </div>	
取組の点検	江合川の活動地域で体験を2回実施したが、実際に森や川を学びの場とすることで自然の大切さを知ることができたと思われる。
今後の取組目標	今後はイベントのリーダーとなる人材育成が必要であり、水源地域の重要性を住んでいる人自ら語るようにしたい。

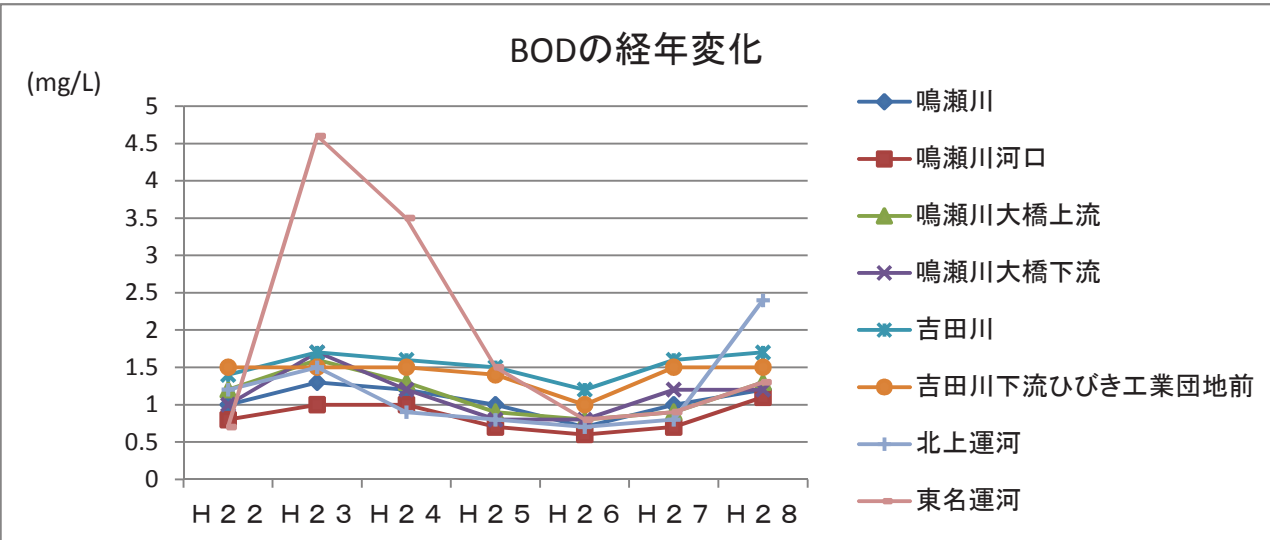
流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	七ヶ浜町
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収
取組の目的	町内海岸の良好な景観を保ち、七ヶ浜町の魅力を創出する。
実施場所	①②とも町内各海岸及び付近一帯
事業期間	①②とも7・8月を中心として通年
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>①しちがはまクリーンサポートプログラムには平成28年度末時点で23団体の登録があり、のべ1,136名による計111回の清掃活動の結果、ゴミ袋1,262袋分を回収処分している。</p>
連携団体等	ボランティア団体
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>■清掃活動写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>■収集したゴミの写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	海浜利用者によるゴミの放置が依然として目立ち、また大量のタイヤや竹なども漂着している。ボランティアの継続的な海浜清掃のほか、ゴミの持ち帰り等の周知徹底も求められている。
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	多賀城市
対象流域	北上川流域・ <u>鳴瀬川流域</u> ・名取川流域
取組分類	<u>清らかな流れ</u> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	砂押川の水辺環境保全
実施場所	多賀城市内各所（砂押川周辺含む）
事業期間	平成13年度～
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 市内の個人及びボランティア団体等による地域の清掃活動 に対するごみ袋の支給及び清掃活動で生じたごみの回収。
連携団体等	市内ボランティア団体
取組状況の結果・写真・図表等  平成28年度 活動団体：1団体 活動回数：1回	
取組の点検	
今後の取組目標	今後も引き続き、砂押川周辺の水辺環境保全のため美化活動を実施する ボランティア団体等への支援を行う。

団体名称	東松島市																																																																								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																																																																								
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																																																																								
活動事業名	平成28年度公共用水域水質検査																																																																								
取組の目的	市内の公共用水域における水質の現状把握																																																																								
実施場所	鳴瀬川、吉田川、北上運河、東名運河																																																																								
事業期間	通年																																																																								
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 市内8地点で水質検査(BOD、透視度、pH、DO、大腸菌群数など)を実施																																																																								
連携団体等																																																																									
取組状況の結果・写真・図表等																																																																									
<p>&lt;BOD&gt; 河川6地点は、河川環境基準B類型(3mg/L以下)を満足した。 北上運河は、河川環境基準B類型(3mg/L以下)に相当する程度の値だった。 東名運河は、河川環境基準AA類型(1mg/L以下)に相当する程度の値だった。</p>																																																																									
 <p><b>BODの経年変化</b></p> <table border="1"> <caption>グラフの推定データ (mg/L)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>鳴瀬川</th> <th>鳴瀬川河口</th> <th>鳴瀬川大橋上流</th> <th>鳴瀬川大橋下流</th> <th>吉田川</th> <th>吉田川下流ひびき工業団地前</th> <th>北上運河</th> <th>東名運河</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>1.2</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.1</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1.1</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>2.4</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>		年度	鳴瀬川	鳴瀬川河口	鳴瀬川大橋上流	鳴瀬川大橋下流	吉田川	吉田川下流ひびき工業団地前	北上運河	東名運河	H22	1.2	0.8	1.3	1.1	1.4	1.5	1.0	1.0	H23	1.4	1.0	1.5	1.3	1.6	1.7	1.2	4.6	H24	1.3	1.1	1.4	1.2	1.5	1.6	1.1	3.5	H25	1.1	0.9	1.2	1.0	1.3	1.4	1.0	1.0	H26	1.0	0.8	1.1	0.9	1.2	1.3	1.0	0.8	H27	1.2	1.0	1.3	1.1	1.4	1.5	1.2	1.0	H28	1.3	1.1	1.4	1.2	1.5	1.6	2.4	1.1
年度	鳴瀬川	鳴瀬川河口	鳴瀬川大橋上流	鳴瀬川大橋下流	吉田川	吉田川下流ひびき工業団地前	北上運河	東名運河																																																																	
H22	1.2	0.8	1.3	1.1	1.4	1.5	1.0	1.0																																																																	
H23	1.4	1.0	1.5	1.3	1.6	1.7	1.2	4.6																																																																	
H24	1.3	1.1	1.4	1.2	1.5	1.6	1.1	3.5																																																																	
H25	1.1	0.9	1.2	1.0	1.3	1.4	1.0	1.0																																																																	
H26	1.0	0.8	1.1	0.9	1.2	1.3	1.0	0.8																																																																	
H27	1.2	1.0	1.3	1.1	1.4	1.5	1.2	1.0																																																																	
H28	1.3	1.1	1.4	1.2	1.5	1.6	2.4	1.1																																																																	
取組の点検	北上運河は前年度に比べ値が上昇したが、それ以外の7地点においては前年度と同程度の値であった。また、東名運河は震災の影響でH23に値が大きく上昇したが、現在はH22以前と同程度の値へ回復している。																																																																								
今後の取組目標	継続的な水質監視の実施																																																																								

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	大衡村河川愛護会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	河川清掃
取組の目的	良好な河川の維持管理を実施し、天災を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与する。
実施場所	鳴瀬川水系(善川、埋川、楳田川、沓掛川、奥田川、荒屋敷川など)
事業期間	平成28年7月1日～平成29年3月31日
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 雑草木の刈り払い
連携団体等	大衡村
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	参加者の高齢化により、事業内容の縮小が考えられる
今後の取組目標	事業継続

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施

団体名称	大崎市(松山総合支所 地域振興課)
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【鳴瀬川地区】
取組の目的	鳴瀬川の堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川 大崎市下伊場野地区
事業期間	平成11年度～
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械除草 22,200㎡</li> <li>・集草処分 22,200㎡</li> <li>・散在塵芥処理 22,200㎡</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 下伊場野水辺の楽校運営協議会
取組状況の結果・写真・図表等	
	
<p>小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。</p> <p>また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。</p>	
取組の点検	河川敷・堤体のパトロールを随時実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するために、水質と生物相を調査し、モニタリングを行う。
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近の3地点)
事業期間	平成28年の偶数月(6月・10月は生物相調査と水質調査・それ以外の月は水質調査のみ)
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 実施期間内に水質調査3項目と生物相調査を行った。採捕した生物は魚類、付着藻類、底生生物である。
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合

## 取組状況の結果・写真・図表等

	水温(°C)			pH			DO(mg/L)			透視度(cm)			流速(cm/s)		
	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3
4月	10.0	11.4	11.4	7.3	7.2	7.2	11.5	11.5	11.0	100以上	100以上	82	-	85.0	25.0
6月	18.0	19.9	20.0	6.0	6.3	6.3	9.7	10.0	9.3	100以上	91	100以上	12-15	30.0	70-100
8月	19.6	20.0	19.2	5.8	5.8	5.7	10.9	11.7	10.9	64	30	80	45.0	130.0	44.0
10月	13.0	13.7	12.7	6.5	6.5	6.6	8.1	8.1	8.7	100以上	100以上	100以上	-	-	-
12月	4.9	4.8	4.6	6.1	6.1	6.3	12.5	12.1	11.9	100以上	100以上	100以上	60.0	80.0	26.0
2月	2.3	2.2	2.1	6.5	6.5	6.3	16.5	15.9	14.7	100以上	100以上	100以上	87.0	59.0	67.0

表1 鳴瀬川の各調査点の水質  
※ 調査点1:鹿原橋  
調査点2:鳴瀬橋  
調査点3:高倉橋<sup>注1</sup>  
(注1:2002年以降。2002年以前は桑折江)

サケ科	年 月	~2000		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016															
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10															
イワナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ウグイ・マルタウグイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
カマツカ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
オイカフ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ビワヒガイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ニゴイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
アブラハヤ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
タイリクバラタナゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
モツゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ゲンゴロウブナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ギンブナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
タモロコ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
モロコ類		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
タナゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
タナゴ類		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
キュウリオ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
アユ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ワカサギ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ボラ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ボラ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
カジカ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
カジカ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ドジョウ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ドジョウ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
シマドジョウ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
サンショウ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
オオクチバス		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ハゼ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
オオヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
シマヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
トウヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ジュズカケハゼ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ヨシノボリ類		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
マハゼ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ウキゴリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ヌマチチブ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
種数		22	13	10	13	10	10	15	12	9	10	12	10	7	7	8	8	10	9	11	12	9	8	9	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8

表2  
鳴瀬川の  
魚類相調査の  
結果

取組の点検	概ね良好な河川環境が保たれていると考えられた。
今後の取組目標	長期的な河川環境の変化が把握できるよう、今後もモニタリングを継続する。

団体名称	色麻町河川愛護会	
対象流域	鳴瀬川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	河川清掃	
取組の目的	河川の整備を行い天災を防止し、地域住民の共同の福祉を増進するため。	
実施場所	鳴瀬川水系(花川、深川、埋川、保野川、長谷川、河童川など)	
事業期間	平成28年6月19日～平成28年7月10日	
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 ・雑草木の刈り払い	
連携団体等	色麻町	
取組状況の結果・写真・図表等	<p style="text-align: center;">深 川</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">埋 川</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div>	
取組の点検	地域住民の高齢化により参加者が減少になることが考えられる。	
今後の取組目標	継続していきたい。	



流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	(株)一ノ蔵
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施
取組の目的	農薬や化学肥料に極力たよらない酒米栽培方法の確立
実施場所	一ノ蔵圃場
事業期間	通年
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>①環境保全型の酒米栽培                  ②鳴瀬川からの用水によるふゆみず田んぼの実施                  ③生き物調査実施</p>
連携団体等	NPO法人環境保全米ネットワーク
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>農薬に頼らない農法(田んぼの手取り除草)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>昨年度の冬もたくさんの渡り鳥が飛来しました(写真は平成25年のもの)</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>ふゆみずたんぼについては、毎年30aの圃場で実施しているが、拡大ができていない。というのも実施できる環境にある圃場がなく、拡大ができない状態。今後ふゆみずたんぼが実施できる環境の圃場を借り受け出来れば拡大していきたい。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;">   </div> <p style="text-align: center;">生き物調査の実施</p> </div>	
取組の点検	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする。
今後の取組目標	持続発展的な活動の継続

## 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <u>名取川流域</u>	
取組分類	<u>清らかな流れ</u> 豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	釜房ダム周辺の清掃活動及び桜並木のツル切	
取組の目的	水源地である川崎町と下流域の仙台の住民が一緒になって清掃活動を実施している	
実施場所	釜房ダム管理事務所の周辺	
事業期間	平成28年7月3日(日)及び9日(土) 9日はツル切と下草刈り払いのみ	
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>いくつかのグループに分かれて車道でもあるので前後で注意して見守る人と、道路のごみを拾う人とで協力しながら実施最後に一堂に集まりごみの分別を行った。午後からは桜並木に巻き付いたツル切と下草な刈り払い。</p>	
連携団体等	川崎町社会福祉協議会・東北大学漕艇部	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>拾ったごみを分別している様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>参加との集合写真</p> </div> </div> <p>当日は雨天のためこれまでになく参加者が少なかった。</p>		
取組の点検	ここ10年以上実施しているが、年々ごみが減少しているような気がする。	
今後の取組目標	地道にこれからも続けていき啓蒙していきたい。	

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防風林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 震災で被災した宮城県沿岸地区の防風林再生
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 東松島市牛網
事業期間	1. 2007年9月～ 2. 1983年～ 3. 2013年4月～
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>1. 仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水です。釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林(もり)制度」を2007年9月国土緑化推進機構と覚書締結し、保全活動を行っています。(平成28年度より従業員参加型を終了し、今後外部委託)</p> <p>2. 工場周辺の清掃活動を毎月定期的に行い、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3. 東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生するため、黒松等を植林するボランティア活動を実施しました。</p>
連携団体等	3. 宮城森の会、東北森林管理局
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>3. 防風林育樹活動</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
取組の点検	平成28年度は計画通りに実施しました。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んでいきます。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	仙台市水道局
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃
取組の目的	市民、各団体との協働により水源保全活動を実施するもの
実施場所	釜房ダム(柴田郡川崎町)および青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺
事業期間	釜房ダム湖畔清掃:平成28年10月1日、青下ダム周辺清掃:平成28年6月11日
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>釜房ダム周辺のごみ拾いを実施</li> <li>青下ダム周辺のごみ拾いを実施</li> </ul>
連携団体等	釜房ダム湖畔清掃:川崎町、釜房ダム管理所、(株)東芝、第一環境(株)、(公財)水道サービス公社、水ing(株) 青下ダム周辺清掃:(株)クボタ東北支社および関連企業、仙台上下水道・水処理復興グループ
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>清掃の様子(釜房ダム湖畔清掃)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>清掃の様子(青下ダム周辺清掃)</p>  </div> </div>	
取組の点検	参加者数(平成28年度実績) 釜房ダム湖畔清掃:79名 青下ダム周辺清掃:55名
今後の取組目標	より多くの市民に参加いただける水源保全活動を実施するほか、環境関連の団体などとの協働による事業の実施を目指す。

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会										
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域(+広瀬川)</b>										
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系										
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)										
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。										
実施場所	広瀬川流域 13会場										
事業期間	一斉清掃：平成28年4月23日(土)10時～12時、平成28年9月24日(土)10時～12時、										
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b></p> <p>杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。</p> <p>・一斉清掃 春の一斉清掃(平成28年4月23日実施)、秋の一斉清掃(平成28年9月24日実施) (平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成)</p>										
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、環境省東北地方環境事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局河川課)など										
取組状況の結果・写真・図表等											
	<table border="1"> <tr> <td>春</td> <td>5会場</td> <td>1,176人</td> <td>261袋</td> </tr> <tr> <td>秋</td> <td>13会場</td> <td>1,847人</td> <td>416袋</td> </tr> </table> <p>13会場で合計3,023人が参加し、ゴミ袋677個分のゴミを回収しました。</p> <p>超えた一方で、ゴミの数は着実に少なくなってきました。</p>			春	5会場	1,176人	261袋	秋	13会場	1,847人	416袋
春	5会場	1,176人	261袋								
秋	13会場	1,847人	416袋								
											
											
取組の点検	年間を通しての参加人数が初めて3,000人を超えた一方で、ゴミの量は着実にすくなくなってきました。また、清掃以外の活動として、「広瀬川学校」と題した広瀬川の魅力を発信するイベント(まち歩き、サケ観察会)を実施しました。										
今後の取組目標	平成28年度を上回る参加者を目指します。また、さらなる活動の幅の拡大について、検討します。										

## 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト
取組の目的	川の一斉清掃
実施場所	広瀬川 大橋付近(春)、八本松(秋)
事業期間	平成28年4月23日(土)、9月24日(土)
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>実行委員として、広瀬川流域一斉清掃の大橋会場と八本松会場を担当(=世話人)。</p>
連携団体等	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川大橋右岸(4月)清掃活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川八本松会場(9月) 清掃活動</p> </div> </div>	
取組の点検	広瀬川の市街地を流れる区間は、ゴミの量が減ってきている。清掃参加人数が多いため、1人当たりの拾うゴミが少ない状況。
今後の取組目標	実行委員会に入っている企業からの参加が中心となっており、地域と一緒に活動できるようにしたい。ゴミの多い地域での清掃活動。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	作並かつば祭り実行委員会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域(+広瀬川)
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	作並かつば祭り(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川支流 新川
事業期間	平成28年7月23日(土)10時～15時
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 1)川遊び(インストラクター付添の川遊び)、2)ニジマスつかみ取り(生簀でのつかみ取り、焼き魚の提供)、3)スイカ割り 4)石ころアート 5)幼児用プール、6)模擬店 など
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、団体、および、宮城県、仙台市など

取組状況の結果・写真・図表等

**参加者数： 352人(会場内の安全確保のため、定員を300人程度として人数制限を実施)**  
**協働団体数： 23団体**

川遊び



石ころアート



スイカ割り



ニジマスつかみ取り



幼児用プール



取組の点検	申込にフォームを採用したことで、昨年度の課題であった、申込者の必要事項記入漏れを防ぐことができた。費用・安全管理面では、委託費の削減等により、昨年同様の送迎バスの費用や参加者の安全確保に必要なスタッフ人数の確保することができた。
今後の取組目標	引続き申込フォームを用いた事前申込制により、来場者の安全性が十分に確保できる範囲での実施とし、地元に着定したイベントとして継続的な仕組みづくりを検討していきます。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	川崎町
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「水源の森づくり」育樹祭
取組の目的	水源の町として育樹祭を通し森林機能への理解を深め森林育成の意識高揚を目指す
実施場所	宮城県柴田郡川崎町大字前川字松葉森山
事業期間	平成17年～
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>町内の町有林において森林・林業に関するイベントを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○植林地での枝打ち作業</li> <li>○間伐体験</li> <li>○森林の機能や林業に関する学習会</li> <li>○木工体験</li> </ul>
連携団体等	川崎森林組合 宮城県大河原地方振興事務所 野上みどりの少年団 NPO法人川崎町の資源を生かす会 東芝グループ 釜房ダム水源地域ビジョン推進委員会 NPO法人川崎の森を育む家づくりネットワーク
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>間伐体験の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ち体験の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>木工体験の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木の葉あてクイズ</p> </div> </div>	
取組の点検	体験コーナーの拡充を目指す。枝打ち等に適した町有林の選定
今後の取組目標	参加者の増員と内容の充実を図る。



# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 あぐりねっと21
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域 <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ <b>豊かな流れ</b> ・安全な流れ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市南小泉小学校)
取組の目的	小学校の総合学習支援
実施場所	広瀬川愛宕橋～七郷堀～大沼
事業期間	平成28年5月18日(水)、平成28年7月5日(火)
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・七郷堀の流量観測と用水施設(高砂掘分水施設、按配掘分土工、分水調整ゲート、愛宕堰)の見学。</li> <li>・七郷堀の水を利活用してきた、地域の生活についての学習(永勘染工場)。</li> <li>・仙台東土地改良区の職員から管内の概要について説明。</li> <li>・荒浜・大沼付近で環境調査(生き物、植物、水質、野鳥)。</li> <li>・各班グループ毎、観察の結果発表。</li> </ul>
連携団体等	宮城県内水面試験場、南小泉小学校保護者の皆さん、宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部、水土里ネットみやぎ、水土里ネットひがし、(株)復建技術コンサルタント、(株)サトー技建、南小泉地域支援友の会、NPO法人あぐりねっと21
取組状況の結果・写真・図表等	
   	
<p>七郷堀の働きについて説明をしている。      分水調整ゲートの説明。      水の利活用についての説明(永勘染工場)      広瀬川に生息している魚の説明。</p>	
   	
<p>植物観察の様子。      田んぼにいた生き物の観察。      野鳥を探している様子。      水質チェック。</p>	
取組の点検	愛宕堰から七郷堀の視察、七郷堀の下流に生息する生き物、植物、野鳥等の調査をはじめとした環境調査を、事故なく実施することができた。
今後の取組目標	今後とも継続的に活動していきたい。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域 <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	名取川水系の良質な河川環境の保全に向けた取組
取組の目的	名取川水系の河川・湖沼及び水路において、水質汚濁対策を推進し、河川環境の保全を図る。
実施場所	名取川流域
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質事故に備えた現地対応訓練の実施</li> <li>・河川環境美化に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、流域内自治体、流域内消防本部

取組状況の結果・写真・図表等



連絡会議の開催



現地対応訓練(オイルフェンス設置訓練)



「川をきれいに」をテーマとした児童図画・ポスター展示



河川一斉清掃

取組の点検	平成28年度の水質事故件数は、ほぼ例年並みであり、今後も継続的な取組が必要である。
-------	---

今後の取組目標	引き続き、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努める。
---------	--------------------------------------

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取り組み
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	北上川流域及び鳴瀬川流域
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓蒙活動
連携団体等	国土交通省、宮城県、流域内市町村 他

取組状況の結果・写真・図表等



「川をきれいに」をテーマとした  
児童図画・ポスター展示(H28実施状況)



油流出事故に備えたオイルフェンス設置訓練  
(H28実施状況)

取組の点検	平成28年度の水質事故件数は16件(北上川水系6件、鳴瀬川水10系件)と、昨年度22件(北上川水系10件、鳴瀬川水系12件)に比べ減少しているが、継続的な取り組みが必要である。
-------	--

今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。
---------	---------------------------------------

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域								
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系								
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上								
実施場所	北上川流域を構成する全市町								
事業期間	平成28年度～平成47年度								
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、平成37年度を目標とした「10年概成」を目指し、平成47年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" data-bbox="454 1115 1050 1182"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28実績</th> <th>H47目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>90.6%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※表記数値は宮城県全体</p>					H28実績	H47目標	汚水処理人口普及率(※)	90.6%	98.3%
	H28実績	H47目標							
汚水処理人口普及率(※)	90.6%	98.3%							
									
<p>北上川下流流域下水道 石巻浄化センター</p>		<p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p>							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。								

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課								
対象流域	北上川流域 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鳴瀬川流域</span> ・ 名取川流域								
取組分類	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系								
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上								
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村								
事業期間	平成28年度～平成47年度								
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b>                  当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、平成37年度を目標とした「10年概成」を目指し、平成47年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過									
		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">H28実績</th> <th style="width: 35%;">H47目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td style="text-align: center;">90.6%</td> <td style="text-align: center;">98.3%</td> </tr> </tbody> </table>		H28実績	H47目標	汚水処理人口普及率(※)	90.6%	98.3%	※表記数値は宮城県全体
	H28実績	H47目標							
汚水処理人口普及率(※)	90.6%	98.3%							
									
鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター		吉田川流域下水道 大和浄化センター							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。								

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>								
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系								
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上								
実施場所	名取川流域を構成する全市町								
事業期間	平成28年度～平成47年度								
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b>                  当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、平成37年度を目標とした「10年概成」を目指し、平成47年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28実績</th> <th>H47目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>90.6%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table>		H28実績	H47目標	汚水処理人口普及率(※)	90.6%	98.3%	※表記数値は宮城県全体
	H28実績	H47目標							
汚水処理人口普及率(※)	90.6%	98.3%							
									
仙塩流域下水道 仙塩浄化センター		阿武隈川下流域下水道 県南浄化センター							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。								

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	環境保全型農業実践グループ等																																	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																																	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																																	
活動事業名	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金) 【国事業】																																	
取組の目的	化学肥料, 化学合成農薬の5割低減の取組とセットで, 目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体(グループ)等を支援し, 農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資する。																																	
実施場所	環境保全型農業直接支払交付金実施市町村																																	
事業期間	平成23年度から																																	
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 地球温暖化防止や生物多様性保全に資する「カバークロップ(緑肥)」、「有機農業」、「堆肥施用」、「冬期湛水管理」の取組が13市町, 取組件数138件, 取組面積4,054ヘクタールで実施された。																																	
連携団体等																																		
取組状況の結果・写真・図表等																																		
宮城県における環境保全型農業直接支払交付金の実績																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組市町村数</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>取組件数(件)※</td> <td>146</td> <td>313</td> <td>480</td> <td>551</td> <td>137</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>取組面積(ヘクタール)</td> <td>418</td> <td>1,048</td> <td>1,881</td> <td>2,152</td> <td>3,622</td> <td>4,054</td> </tr> </tbody> </table>							年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	取組市町村数	9	11	12	10	13	13	取組件数(件)※	146	313	480	551	137	138	取組面積(ヘクタール)	418	1,048	1,881	2,152	3,622	4,054
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28																												
取組市町村数	9	11	12	10	13	13																												
取組件数(件)※	146	313	480	551	137	138																												
取組面積(ヘクタール)	418	1,048	1,881	2,152	3,622	4,054																												
<p>※取組件数は, 平成23から26年度までは個人申請であったが, 国の実施要綱・要領改正に伴い, 平成27年度からグループ等(一定の要件を満たす個人が含まれる)での申請となった。</p>																																		
取組の点検	事業開始年次(平成23年度)から取組面積が拡大している。																																	
今後の取組目標	本事業は, 本県の環境保全型農業推進の牽引役となるため, 今後とも取組面積の拡大に向けて支援を行う。																																	

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	スマイルサポーター(総称)																
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																
活動事業名	みやぎスマイルリバー・プログラム																
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図ること																
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>以下の要件を満たす場合に、管轄する土木事務所長が認定し、団体名を表示した看板の設置及び活動に必要な物品の支給を行っている(希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。</p> <p>&lt;要件&gt;</p> <p>○活動人数:5人以上 ○活動規模:延長100m以上 ○活動構成:NPO, 町内会, 自治会, 商工会, クラブ会等 ○活動頻度:年2回以上</p>																
連携団体等	関係市町村																
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については下記のとおり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度末 認定団体数</th> <th>うち平成28年度 新規認定団体数</th> <th>主な 活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>49</td> <td>4</td> <td>迫川, 北北上運河</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>鳴瀬川, 砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>56</td> <td>6</td> <td>広瀬川, 七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <p>北上川水系迫川における清掃・除草活動状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			平成28年度末 認定団体数	うち平成28年度 新規認定団体数	主な 活動区域	北上川流域	49	4	迫川, 北北上運河	鳴瀬川流域	9	1	鳴瀬川, 砂押川	名取川流域	56	6	広瀬川, 七北田川
	平成28年度末 認定団体数	うち平成28年度 新規認定団体数	主な 活動区域														
北上川流域	49	4	迫川, 北北上運河														
鳴瀬川流域	9	1	鳴瀬川, 砂押川														
名取川流域	56	6	広瀬川, 七北田川														
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており、活動延長も増加している。																
今後の取組目標	引続き登録団体が増加するように、河川課HP, 河川課Facebook, 県政だより等により周知活動等を実施していく。																




流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	林業体験 森林ふれあい教室 等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の推進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備活動 栗原市 0.10ha(植付) 石巻市 0.05ha(植付)</li> <li>・森林教室等 石巻市及び美里町</li> </ul>
連携団体等	NPO及び一般企業等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>植樹活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小牛田農林高校での出前講座</p> </div> </div>	
取組の点検	NPOや一般企業等により森林整備活動が実施されており、フィールドの提供等を行った。また、小学生及び高校生等を対象に森林教室等を開催し、森林林業に関する普及活動を行った。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業を充実する。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性及び地球温暖化のための森林整備 施業森林の整備 100ha</li> <li>・保安林の適正な整備 間伐森林の整備 262ha</li> </ul>
連携団体等	なし
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>〔実施例〕除伐等による森林整備</p> 	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	<p>平成30年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未施業森林の整備 124ha</li> <li>・未間伐森林の面積 147ha</li> </ul>

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性及び地球温暖化のための森林整備 施業森林の整備 0ha</li> <li>・保安林の適正な整備 間伐森林の整備 37ha</li> </ul>
連携団体等	なし
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>〔実施例〕間伐による森林整備</p> 	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	<p>平成30年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未施業森林の整備 55ha</li> <li>・未間伐森林の面積 345ha</li> </ul>

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	NPO法人 宮城県河川環境研究会		
対象流域	北上川流域 ・ (鳴瀬川流域) ・ 名取川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ (豊かな流れ) ・ 安全な流れ ・ (豊かな生態系)		
活動事業名	身近な水環境全国一斉調査他		
取組の目的	水質調査を通してマップ作成へ情報提供等		
実施場所	鳴瀬川上流～下流域		
実施期間	平成28年5月～29年3月	参加数	延べ 180 名
取組の概要	<p>平成28年度の主な取り組み（上記事業の他）</p> <p>1鳴瀬小学校の生徒を対象に総合学習支援を行った。（鳴瀬川の河川環境について学ぶ）</p> <p>2松島第2小学校の生徒を対象に総合学習支援を行った。（田中川の生き物調査等を行う）</p> <p>3馬籠小学校の生徒を対象に総合学習支援を行った。（馬籠川の水質・生き物調査を行う）</p> <p>4鳴瀬吉田川水系吉田川の源流探訪を行った。（魚板堰の魚道を視察する）</p> <p>5研修会を開催した。（講話は魚取沼のテツギョのルーツ・松島湾のアマモの再生など）</p> <p>6これ以外として、河川工作物（魚道）に関する技術指導等を行った。</p>		
対象者等	鳴瀬小学校・松島第2小学校・馬籠小学校・研究会員ほか		
連携団体等	宮城県（河川課・環境対策課）・仙台土木事務所・松島町・民間企業		
取組状況の結果;写真・図表等			
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>鳴瀬川河川環境調査(水沼橋)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>川に関する授業(鳴瀬小学校)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>生き物調査(松島第2小学校)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>水質・生き物調査(馬籠小学校)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>吉田川源流探訪(大和町)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>研修会(仙台市内)</p> </div> </div>			
取組の点検	<p>総合学習を通し自然環境保全等に関する意識啓蒙が図られた。</p> <p>河川環境調査等により参加者の意識の向上が図られた。</p>		
今後の取組目標	<p>今後共、県内各河川環境状況調査等を継続的に行うと共に研修会等を通し生態系保全に努めたい。</p>		

報告団体等 NPO法人宮城県河川環境研究会

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	野蒜築港ファンクラブ
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」
取組の目的	野蒜築港に関する生涯学習を啓発し、地域資産としての保全活動に努める
実施場所	野蒜築港跡周辺
事業期間	2000年2月19日～(当会発足日)
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>宮野森小学校社会科見学会案内          定期総会内における(高台造成地、運河、市街地跡等復興状況見学会)          ファンクラブ通信発行, HP開設          東名運河座談会共催</p>
連携団体等	—
取組状況の結果・写真・図表等	
	
<p>宮野森小学校6年生校外学習 新鳴瀬川「上の橋」橋台付近</p>	
取組の点検	今, 出来る範囲内で活動を行う事が出来たと思う。
今後の取組目標	東日本大震災後, 少しづつではあるが活動を再開し始めている。今後は活動の幅を徐々に戻していきたいと考える。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	仙台市環境局環境対策課	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域 <b>名取川流域</b>	
取組分類	清らかな流れ・ <b>豊かな流れ</b> ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	天水桶手づくり講座	
取組の目的	天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知っていただき、天水桶の普及を図り、水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めていただく。	
実施場所	仙台市農業園芸センター	
事業期間	平成28年7月16日(土)9時45分～12時15分	
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b>                  ウイスキー樽を用いた仙台天水桶に替えて、平成23年度からは大型ゴミ箱等の身近な材料を利用して天水桶を作製する方法を紹介し、実際に作業を体験していただいている。                  (1)講演「災害と人工湿地」講師:東北工業大学 客員研究員 矢野 篤男氏                  (2)手づくり講座                  ①作業の説明 ②作業開始(5グループに分かれて実施) ③作製した天水桶の抽選会</p>	
連携団体等	仙台リバーズネット・梅田川	
取組状況の結果・写真・図表等		
 <p>人工湿地を紹介する講義の様子      天水桶手づくり作業の様子      天水桶(完成品)</p>		
<p>申込者数:80名以上(抽選で参加者決定)、参加者数:45名                  参加者の中から抽選で、天水桶(完成品)8台をお持ち帰りいただいた。</p> <p>感想(参加者アンケートより抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然のもったいない水なので、貯めて有効に使いたいものです。地震のときはトイレ、風呂など水不足で苦労したことを考えればもっと雨水の活用をすべきだと思います。</li> <li>・管理が少々大変かな、と感じました。もう少し外観がよければいいと思います。</li> <li>・庭木や畑その他の利用で必要なので、ぜひ作ってみようと思います。</li> </ul>		
取組の点検	アンケートによると、イベント内容について大部分の参加者が「満足」または「やや満足」と回答した。	
今後の取組目標	今後もイベントを継続し、天水桶の啓発と併せて、雨水利用と水環境に関する意識向上を目指す。また、参加者からのアンケート結果を参考に内容の充実化を図る。	

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	広瀬川で遊ぼう実行委員会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域(+広瀬川)</b>
取組分類	清らかな流れ・ <b>豊かな流れ</b> ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)
取組の目的	広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川宮沢緑地
事業期間	平成28年5月3日～5日 10時～15時 (※5月4日は雨のため中止)
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。 手漕ぎボート、Eボート、ペットボトルロケット作り、鯉のぼり、フリーマーケット、屋台、石ころアート、シャボン玉、ダンボールで遊ぼう、ハンドメイド市、乗馬体験、パネル展示(県・国・市)など
連携団体等	NPO法人広瀬川ボートくらぶ、地元町内会、広瀬川市民会議、国土交通省東北地方整備局 仙山河川国道事務所、宮城県、仙台市など
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p><b>参加者数： 4,900人/2日間 (5/3：2,800人、5/5：2,100人)</b>  <b>協働団体数： 14団体</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>鯉のぼりの設置</p>  <p>ペットボトルロケット作り</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>手漕ぎボート</p>  <p>ダンボールで遊ぼう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>Eボート</p>  <p>会場の様子</p>  </div> </div>	
取組の点検	昨年度に引き続き、地元で活動するNPO法人「広瀬川ボートくらぶ」が、実行委員会の事務局を務め、多くの広瀬川宮沢緑地周辺で活動するNPOや、企業、商店街、町内会等の協働により開催できました。市民の方からの認知度も上がり、地域に根付いたイベントとなっています。
今後の取組目標	今年度のしくみを継続し、地元企業・町内会などを中心とした実行委員会による、地域に根付いたイベントとして継続していきます。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・ <b>安全な流れ</b> ・豊かな生態系
活動事業名	出前講座
取組の目的	洪水の歴史や水害への備えについて、地域住民の方に理解を深めていただく。
実施場所	八本松市民センター、郡山中学校
事業期間	平成28年10月～11月
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>町内会や学校で、名取川流域の洪水の歴史や水害への備えについての講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月1日 八本松市民センター</li> <li>・11月19日 郡山中学校</li> </ul>
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>八本松市民センター</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>郡山中学校</p>   </div> </div>	
取組の点検	「近年の異常気象により全国的に災害が発生する中で、地形の特徴や水害への備えを学んだことは大変有意義でした。」などの感想が寄せられ、総合学習を通し防災意識の向上が図られた。
今後の取組目標	今後も多種多様な学習ができるメニューを計画し、活動を継続していく。



流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	登米市環境市民会議	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	クリーンアップ湖沼群清掃活動	
取組の目的	長沼、長沼川、平筒沼における環境美化運動	
実施場所	登米市迫町 長沼・長沼川、米山町 平筒沼	
事業期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>登米市の重要な湖沼となっている長沼や平筒沼などの、豊かな自然環境の保全と環境美化のためのクリーンアップ作戦を展開している。</p>	
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水循環ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平筒沼水・いきもの保全隊等	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【長沼会場】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【長沼川会場】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【平筒沼会場】</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p>※ 平成28年度に回収したごみの量 = 480Kg</p>		
取組の点検	清掃活動参加者:9月22日81人、9月24日15人、3月11日46人、3月20日69人、計211人	
今後の取組目標	今後も継続的に環境美化活動を行っていく。	




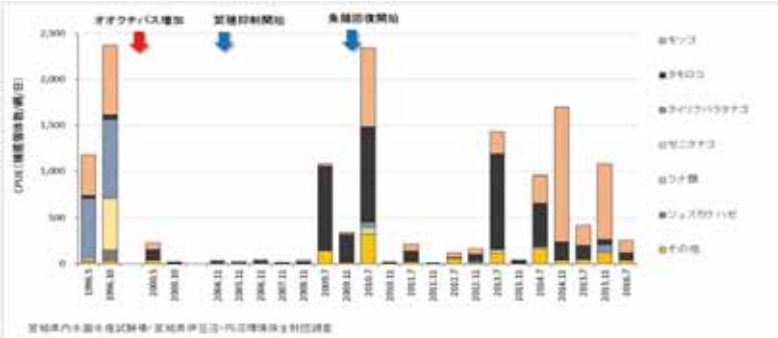
流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	みやぎ森林づくり支援センター
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	第5回 県民参加の森林づくり植樹祭
取組の目的	森林の育成及び循環利用の普及促進
実施場所	東松島市大曲浜地内
事業期間	平成21年度～（平成23～25年度は震災のため休止）
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>◆ みやぎ森林づくり支援センターは、石巻市の合板会社及び合板工場に原木を供給している素材生産事業体等が設立した民間団体で、再造林を行った森林所有者に1ヘクタール当たり最大10万円を助成する取組を平成20年度から実施している。</p> <p>◆ 平成21年度からは、森林の育成及び循環利用の普及促進を図るため、毎年植樹祭を開催しており（平成23年度から25年度は震災の影響により休止）、平成28年度は、東日本大震災により被災した海岸防災林の再生を目指し、東松島市大曲浜地内の市有林に、公募により市内外から参加した約150人が抵抗性クロマツ苗木1,600本を植栽した。</p>
連携団体等	みやぎ森林づくり支援センターと宮城県の共催
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>植樹祭の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>植栽箇所全景。約30年で防潮林の機能を持つまでに生長しますが、その後も手入れは欠かせません。</p> </div> </div>	
取組の点検	—
今後の取組目標	森林所有者の再造林を引き続き支援していく。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業	
取組の目的	在来生物の減少など、沼の自然環境の劣化があることから、自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し、多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。	
実施場所	栗原市及び登米市内の伊豆沼・内沼流域	
事業期間	平成22年度～	
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業の実施</p> <p>① 水生植物保全整備(埋土種子発芽実験, 沈水植物等沼内移植 等)</p> <p>② 湖岸植生保全整備(ヨシ・ハス刈り取り及びモニタリング 等)</p> <p>③ 在来生物増加促進対策(二枚貝類の増殖・系統保存 等)</p> <p>④ 外来生物対策(電気ショックャーボート等による外来生物の駆除 等)</p> <p>⑤ 水質改善効果検討調査</p>	
連携団体等	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2)①から④の委託先), 国際航業(株)仙台支店(上記(2)⑤の委託先)	
取組状況の結果・写真・図表等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>沈水植物(クロモ)の沼内植栽作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>飼育中のカラスガイの稚貝</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電気ショックャーボートによる外来魚駆除作業</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;">  <p>左図 在来生物増加促進対策及び外来生物対策の実施により、定置網による在来魚類の捕獲数が増加してきたもの</p> </div>	
取組の点検	新技術の開発・実験等により、クロモの増殖・移植など、一部の取組では効果的な手法が確立され、特に外来魚駆除では大きな効果が現れている。	
今後の取組目標	引き続き効果的な手法を検討していくとともに、これまでの実験等により効果的な手法が確立されたものについては、実施・検証を行いながら、段階的に規模を拡大していく。	

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	津山農地水環境保全隊
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	生き物調査
取組の目的	保全隊の農村環境保全活動の一環であり、生き物調査を通じて地域住民との交流を図りつつ、自然環境について学び、ひいては子供の健全育成を図ることを目的とする。
実施場所	宮城県登米市津山町横山地内
事業期間	平成28年7月5日
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼの周辺や水路に生息する生き物を確認。</li> <li>・カエルやドジョウ等の特徴や見分け方について学習。</li> </ul>
連携団体等	登米市立横山小学校, 南三陸農業協同組合, なまずのがっこう, 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物の見分け方について学習</p> </div> </div>	
取組の点検	捕獲した生き物のうち、外来種であるアメリカザリガニについては、在来種保護のため、子供たちが帰った後に駆除した。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民と協働して取組み、参加した子供たちに豊かな生態系の大切さを実感してもらおう。

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査・水質調査)
取組の目的	農業・農村が持つ役割について、次世代を担う子供たちの理解を深めるとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的とする。
実施場所	宮城県登米市南方町堀切地内
事業期間	平成28年6月29日
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼの役割について学習。</li> <li>・田んぼの周辺や水路に生息する生き物を調査(捕獲, 同定作業)。</li> <li>・用水の水質調査実施。</li> </ul>
連携団体等	登米市立東郷小学校, 迫川沿岸土地改良区, 裏大岳ふる里守り隊
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼの役割について学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>集合写真</p> </div>	
取組の点検	生き物の捕獲作業に集中するあまり、同定作業が不十分となってしまったことから、今後は時間配分に留意が必要と感じた。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民と協働して取組み、参加した子供たちに豊かな生態系の大切さを実感してもらう。

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	北村ふるさと保全会(多面的機能支払交付金活動組織)	
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	田んぼの学校(生きもの調査, 水質調査)	
取組の目的	農地や農地周辺に生息する生物の調査	
実施場所	石巻市	
事業期間	平成28年9月9日	
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】                      (石巻市北村地区の例)                      農地周りの環境に対する関心や、農業農村の持つ多面的機能への理解を深めてもらうため、水質調査及び生きもの調査を実施。                      ※旧北上川流域の他3地区(石巻市前谷地地区, 石巻市北上地区, 石巻市広瀬地区)においても同様の取組を実施した。</p>	
連携団体等	教育機関(小学校), 多面的機能支払活動組織, 土地改良区, 市, 県	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質調査(CODの検査)の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>天候の都合で屋外での調査はできなかったが、地元住民の協力により教室内で調査を実施することができた。地区の水路には、ザリガニ、フナ、ハゼなどが生息することが分かった。</p> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		
取組の点検	各地域において、田んぼの生きもの調査や水質調査が実施されている。	
今後の取組目標	今後とも、地元の小学校や多面的機能支払活動組織と協働して取組を行う。また、農業・農村の持つ多面的機能について周知をはかる。	

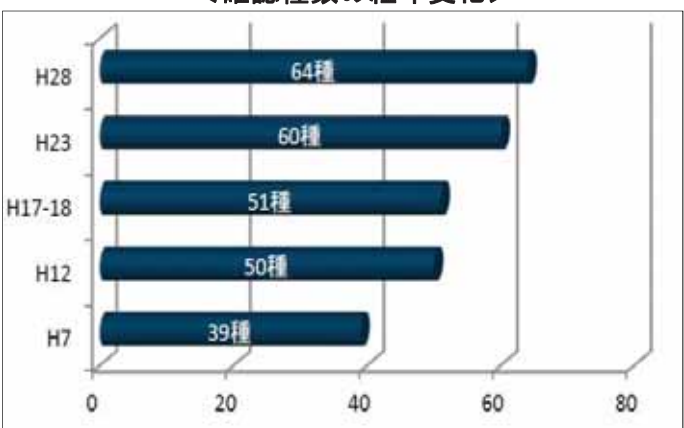
流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	下刈敷地区環境保全活動組織(多面的機能支払交付金取組組織)
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ 豊かな生態系
活動事業名	メダカの生態系保全活動(メダカの放流・捕獲)
取組の目的	多面的機能支払交付金を活用した生態系保全及び学校教育との連携
実施場所	栗原市志波姫伊豆野大江北地内
事業期間	平成28年5月～7月
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>かつて当該地域に多数生息していたメダカの復活を目指して実施されたのがはじまり。平成19年度に活動組織を設立して以降は、環境保全活動の普及・啓発の一環として、毎年地元の栗原市立志波姫小学校の4年生を対象にメダカの学習会(メダカを水田に放流・捕獲する)を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メダカの放流:平成28年5月24日</li> <li>メダカの捕獲:平成28年7月19日</li> </ul>
連携団体等	栗原市立志波姫小学校
取組状況の結果・写真・図表等	
 <p>H28.5月 メダカの学習      H28.7月 メダカ捕獲      H28.7月 メダカ捕獲</p>	
 <p>H28.7月 成長し、元気に泳ぐメダカの群れ</p>	
 <p>栗原・めだかつこ米 商標登録</p>	
 <p>メダカを放流した水田には、メダカの養分となる微生物の増加と水質の浄化を促すEM菌が散布されている。 当該農地で収穫された米は、メダカが元気に泳ぐ安心・安全で栄養豊富な環境で栽培されたものであることから、地域の独自ブランド「めだかつこ米」として地元のJAで販売されている。</p>	
取組の点検	メダカの養殖・放流期間中は、構成員が定期的にメダカの生育状況を確認し、メダカを絶やさないようにしている。
今後の取組目標	今後もメダカの保全を含む環境保全活動を継続し、豊かな農村環境を次の世代へ繋げていく。

流域水循環計画取組状況


平成28年度実施分

団体名称	北上川下流河川事務所														
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域														
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系														
活動事業名	北上川水系水辺現地調査(魚類)														
取組の目的	北上川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。														
実施場所	北上川水系直轄管理区間														
事業期間	平成28年4月～平成29年3月														
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>魚類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>魚類の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>														
連携団体等															
取組状況の結果・写真・図表等	調査実施状況	主な重要種													
<p>○魚類の確認種数 11目27科64種</p> <p>○今回調査の確認種は過年度と比較し最も種数が多い</p> <p>○12種の重要種を確認</p> <p>○13種の外来種を確認</p>		 <p>タナゴ</p>													
<p>確認された外来種</p>  <p>オオクチバス</p>  <p>ブルーギル</p>	<p>&lt;確認種数の経年変化&gt;</p>  <table border="1"> <caption>確認種数の経年変化</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>確認種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>64種</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>60種</td> </tr> <tr> <td>H17-18</td> <td>51種</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>50種</td> </tr> <tr> <td>H7</td> <td>39種</td> </tr> </tbody> </table>	年度	確認種数	H28	64種	H23	60種	H17-18	51種	H12	50種	H7	39種	 <p>クルメサヨリ</p>  <p>ウツセミカジカ</p>	
年度	確認種数														
H28	64種														
H23	60種														
H17-18	51種														
H12	50種														
H7	39種														
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。														
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。														




団体名称	東北地方環境事務所
対象流域	北上川流域、鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	平成28年度伊豆沼・内沼ブルーギル防除業務
取組の目的	ブルーギルの有効な防除技術を確立するため、分布域や生息環境を把握し、生息密度が低い中での効率的な防除を行うための基礎資料とするほか、誘引効果を利用してブルーギル等特定外来生物の駆除を行う。
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)
事業期間	平成28年5月20日～12月27日
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 電気ショッカーボート及び定置網を使用して、伊豆沼の湖岸水域及び沖合水域においてブルーギルの捕獲を行い、捕獲場所の位置情報をもとに分布図を作成するとともに、前年度事業のデータを使用し、湖岸水際の植生、湖岸構造及び湖岸水域の底質の状況を作成した分布図に表示を行った。また、アイ簀30個を設置し、ブルーギル等特定外来生物の駆除を行うとともに、ブルーギルのオス成魚の誘引効果に着目した罠付き簀の効果検証を行った。
連携団体等	(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 (請負事業)


取組状況の結果・写真・図表等



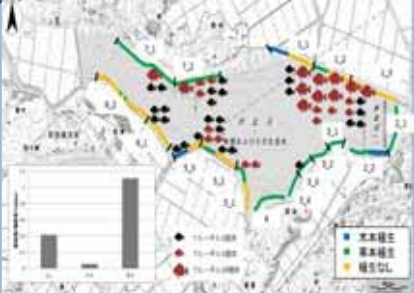
湖岸水域の電気ショッカ実施の様子




湖岸における定置網の設置風景



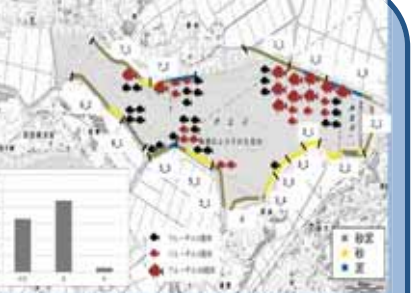
アイ簀の回収作業



湖岸水際の植生タイプとブルーギルの分布ならびに湖岸長1,000 mあたりの捕獲数(5-6月電気ショッカーボート)



湖岸構造とブルーギルの分布ならびに湖岸長1,000 mあたりの捕獲数(5-6月電気ショッカーボート)



湖岸水域の底質とブルーギルの分布ならびに湖岸長1,000 mあたりの捕獲数(5-6月電気ショッカーボート)

取組の点検	ブルーギルの分布状況として、本調査結果からは、草木が生え、コンクリートあるいは天然の湖岸で砂地ではない場所を好んで生息していることが伺える(波浪や水位が捕獲に影響を与えた可能性もあろう)。また、アイ簀を用いた駆除では、罠付き簀の方が空簀より誘引効果が高いという結果が得られた。
今後の取組目標	これまでの繁殖抑制活動に加え、定置網による防除活動も実施することでブルーギルに対する防除圧力を高める可能性があることから、今後は、設置の位置や時期の検証が必要。また、定置網に罠を付けた場合の誘引効果検証についても要検討。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	ナマズのがっこう
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・内沼上流域のため池のオオクチバス駆除
取組の目的	在来の生態系の復元
実施場所	栗原市築館高森 高森(NO19)ため池、高森(NO14)ため池
事業期間	平成28年7月31日(研修会)、平成28年10月9日、平成28年10月31日
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 葉の木沢1号、2号ため池の関係者に外来種が生態系に与える影響について研修会を開催した。</li> <li>・ 高森(NO19)ため池と高森(NO14)ため池でオオクチバスの生息を確認したのでいけ干しによるオオクチバス駆除を実施して362尾のオオクチバスを駆除した。</li> </ul>
連携団体等	伊豆沼・内沼ドジョウ・ナマズ研究会、伊豆沼・内沼環境保全財団、ノーバスネット
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>外来種研修会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高森(NO19)ため池駆除作業</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>高森(NO19)ため池駆除したオオクチバス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高森(NO14)ため池駆除したオオクチバス</p> </div> </div>	
取組の点検	伊豆沼・内沼上流域で、ため池のオオクチバス駆除を実施しているがいまだに再放流がされているため池がある。
今後の取組目標	伊豆沼・内沼上流域の大規模ため池37ヶ所のオオクチバス駆除を行う。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人蕪栗ぬまっこらぶ
対象流域	<del>北上川流域</del> 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <del>豊かな水</del> 系
活動事業名	蕪栗沼探検隊 自然観察会
取組の目的	北上川水系迫川水系旧迫川水系小山田川に位置する蕪栗沼遊水地と、ラムサール条約湿地蕪栗沼・周辺水田の、自然環境や生態系、遊水地事業、災害防止機能などを普及啓発するため。
実施場所	蕪栗沼・周辺水田
事業期間	平成28年5月～平成28年12月
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>毎月1回、第三日曜日に、渡り鳥や魚、植物、昆虫などのテーマを決めて自然観察会を実施。生き物観察に必要な教材を作成して配布。清掃活動や除草作業を並行して実施。</p>
連携団体等	大崎市、市内の6市民団体
取組状況の結果・写真・図表等	   
取組の点検	自然観察会を毎月実施した。募集はおおさき生きものクラブや、市内の小学校にチラシを配布して行った。毎回20名前後が参加し、動植物の観察を行った。
今後の取組目標	活動拠点となる施設の設置や、主催に協力してくれる人を増やしたい。

報告団体等 特定非営利活動法人蕪栗ぬまっこらぶ

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分


団体名称	加美郡色麻町立色麻小学校(色麻町農業委員会・色麻土地改良区共催)
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	色麻小学校学習田「田植え・稲刈り」
取組の目的	田植え、稲刈り体験を通して農業農村の多面的機能(生物多様性保全機能)の大切さを伝えるもの。
実施場所	加美郡色麻町一の関地内
事業期間	平成28年5月13日(田植え)、平成28年10月4日(稲刈り)
取組の概要	【平成28年度の主な取組】 田植え、稲刈り作業の体験を通じて、農業農村の多面的機能の大切さを学ぶために開催されたもの。 対象:加美郡色麻町立色麻小学校5年生
連携団体等	宮城県北部地方振興事務所農業農村整備部,加美郡色麻町立色麻小学校,色麻土地改良区,色麻町農業委員会,色麻町公民館,農業生産法人あぐりカップ
取組状況の結果・写真・図表等	
  	
<p>田植えの様子</p> <p>生きもの調査</p> <p>確認された生きもの(カエル)</p>	
  	
<p>稲刈りの様子</p> <p>稲刈りの指導</p> <p>棒掛けの様子</p>	
取組の点検	田植え、稲刈り体験を通じ、農地の多面的機能の大切さと田んぼに生息する生きものの調査を行った。
今後の取組目標	今後も、地元小学校や連携団体等と協働で取り組みを継続し、農業農村の多面的機能の大切さを周知していく。

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川水系水辺現地調査(河川環境基図)
取組の目的	鳴瀬川水系における植生群落の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	平成28年4月～平成29年3月
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生群落の分布状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・植生群落の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>
連携団体等	


取組状況の結果・写真・図表等

- 確認された群落数: 80区分
- 4区分の新規群落を確認
- 新規群落の一つは重要種を主な構成種とするオオクグ群落
- 8種の重要種を確認
- 外来植物が優占する群落として11区分を確認

**確認された外来植物が優占する群落**




**セイタカアワダチソウ群落**




**オニウシノケグサ群落**


**調査実施状況**




**確認された重要種**



**オオクグ**




**サデクサ**



**タコノアシ**

**全区間における植生区分別の経年変化**



植生区分	平成23年度 (%)	平成28年度 (%)
草本群落	617	657
木本群落	205	198
人為的利用	401	377
その他	506	510

取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
-------	---

今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。
---------	---

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	東日本大震災からの復興と森林の再生
取組の目的	海岸防災林の再生に向けた国民参加の推進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成27年度～平成37年度
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協定締結による植樹活動 東松島市 4.87ha</li> </ul>
連携団体等	NPO及び一般企業等(9団体)
取組状況の結果・写真・図表等	
	
海岸防災林再生に向けた植樹活動の様子	
取組の点検	東日本大震災により失われた海岸防災林の再生に向けて、基盤造成を実施後、各種団体等と協定を締結し、植樹活動及び森林とのふれあいの場を提供している。
今後の取組目標	フィールドの提供及び民間団体との連携をはかりながら、県民が震災復興と森林とふれあう機会を多く設けることで、海岸防災林の再生事業を充実する。

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上量調査)
取組の目的	広瀬川のアユの資源状況を把握するため、遡上量の調査を行う。
実施場所	広瀬川(名取川との合流点付近・郡山堰下・愛宕堰下の3地点)
事業期間	平成28年の5・6月
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>実施期間内に投網を用いてアユを採捕し、遡上量の状況を把握した。結果は速報として、宮城県のホームページで公開した。</p>
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>投網によるアユ採捕の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>採捕されたアユ</p> </div> </div>	
取組の点検	例年通り順調にアユが遡上していると考えられた。
今後の取組目標	長期的なアユ遡上量の変化が把握できるよう、今後もモニタリングを継続する。

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	名取川水系河川水辺現地調査(鳥類)
取組の目的	名取川水系における鳥類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	平成28年6月～平成29年3月
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・特定外来種等の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>
連携団体等	

## 取組状況の結果・写真・図表等

### ● 調査結果 (鳥類)

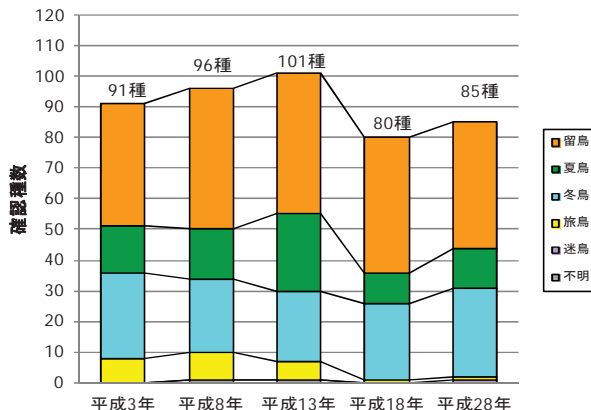


図: 渡り区分別の確認状況の経年比較

- ・重要種はミサゴ、オオタカ、ハイタカ、ハヤブサの4種が確認された。
- ・特定外来種はガビチョウが確認された。



ミサゴ



オオタカ



ハイタカ



ハヤブサ



ガビチョウ

取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。



流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	仙台河川国道事務所	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>	
活動事業名	環境学習	
取組の目的	水辺空間における環境学習を支援する。	
実施場所	広瀬川	
事業期間	平成28年6月～7月	
取組の概要	<p><b>【平成28年度の主な取組】</b></p> <p>6月29日、仙台市立郡山小学校2年生が、川とふれあい、水生生物を採取、観察を実施。 7月4日、仙台市立八本松小学校5年生が、川とふれあい、水生生物の調査や水質調査を実施。 7月29日、仙台市立八木山中学校1～3年生が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>	
連携団体等	NPO法人広瀬川の清流を守る会	
取組状況の結果・写真・図表等		
		
	八本松小学校	郡山小学校
		
	八木山中学校	バックテストを使った水質調査
		
	水生生物を観察中	水生生物による簡易水質判定
取組の点検	総合学習の感想として、「広瀬川への愛着と環境問題への意識の高揚を図ることができた。」「地域に流れている川を守り、大切にしていこうことを学ぶことは重要だと思う。」などの声が寄せられている。	
今後の取組目標	今後も子供たちが川にふれあう機会をもうけ興味をもってもらえるよう活動を継続していく。	

流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	仙台森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区)
事業期間	平成28年度～平成32年度
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>地域住民の方々が自主的に行う森林整備活動を推進するため、国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」については2団体、国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」については5団体と協定を締結(協定面積:491ha)し、28年度はそれぞれの団体において、下草刈り、枝打ち、間伐、枯損木整理、歩道整備などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p style="text-align: center;">＜ 協定団体等による森林整備活動の様子 ＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【枝打】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【体験林業】</p> </div> </div>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も引き続き、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供や協定の締結等、多様な取組に努める。

流域水循環計画取組状況



平成28年度実施分

団体名称	「キラキラパーク増田西」(略称:KPM)
対象流域	名取川流域
取組分類	豊かな生態系
活動事業名	「増田川ガサガサ体験」
取組の目的	名取市民の増田川に対する親近感醸成と市民の河川環境整備に対する意識高揚を図る
実施場所	「大手町親水公園」を中心とした増田川
事業期間	平成28年4月～平成29年3月（「ガサガサ体験」実施日:平成28年8月11日(祝)）
取組みの概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>8月11日(祝)に行われた『ガサガサ体験』は天候にも恵まれ、昨年度を超える98名の参加があった。参加した親子は、“川の生き物探し”、“カヌー体験”、“いかだ乗り”など、用意されたプログラムを大いに楽しんだ。また、7月17日(日)には、『増田川フォーラム』を実施、増田西公民館の体育館を会場に「増田川に架かる橋」、「増田川の保全のあり方」と題した講話と、増田川をテーマにした意見交換が行われた。加えて11月28日(金)には、『サケの遡上観察会』が「十文字橋」と「清水前橋」の二ヶ所で行われ、参加者は“サーモンダンス”と呼ばれるサケの産卵行為を興味深く見入っていた。なお、川の清掃作業も前年同様、大手町親水公園を中心に三度に亘って行った。</p>
連携団体等	ゆりりん愛護会
取組状況の結果・写真・図表等	
   	
取組の点検	今年度の課題であった催事の広がりを図る新企画は、「増田川フォーラム」と「サケ遡上観察会」という二つの企画を立案し、それを実施したことによって一応の解決を見たように感じられる。
今後の取組目標	流域内各地区との交流、連携事業を通し、増田川への更なる親近感醸成と意識高揚を図る。

報告団体等 ゆりりん愛護会

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)			
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域 名取川流域			
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系			
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業			
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進			
実施場所	富谷市, 利府町ほか県内全域			
事業期間	平成20年度 ~			
取組の概要	<p>【平成28年度の主な取組】</p> <p>里山林は、幾世代にもわたって自然と共生した農林業が営まれることで形成された、身近で持続可能な生物多様性に富んだ自然空間ですが、近年は手入れが行き届かずに荒れつつあります。一方では、環境問題への関心が高まる中、環境に配慮した社会貢献の一環として森林づくりに取り組む企業等が増えています。このため県は、「みやぎの里山林協働再生支援事業」を通して、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援しています。</p>			
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等			
取組状況の結果・写真・図表等				
○これまでの事業実施状況(協定締結の状況)				
	実施市町村	件数	面積(ha)	備考
北上川流域	登米市	3	41.04	
鳴瀬川流域	富谷市, 利府町	8	6.43	
名取川流域	仙台市	2	1.60	
計	4	13	49.07	
○企業等による里山林整備活動の実施状況(事例)				
 				
取組の点検	取組内容の認知拡大と拡充を図る必要がある。			
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し、県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。			

# 流域水循環計画取組状況

平成28年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)				
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域 名取川流域				
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系				
活動事業名	百万本植樹事業				
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造, 県民の緑化活動への積極的な参加促進				
実施場所	石巻市 ほか北上川, 鳴瀬川及び名取川流域一円				
事業期間	平成5年度～				
取組の概要	【平成28年度の主な取組】				
	事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽樹種	植栽本数
	北上川流域	石巻市ほか3	15箇所	ミズナラほか	998本
	鳴瀬川流域	—	—	—	—
	名取川流域	仙台市	1箇所	セイヨウハニカナムチ(レッドロビン)	27本
計	5	16箇所		1,025本	
連携団体等	なし				
取組状況の結果・写真・図表等 ○代表事例					
					
植樹活動の状況			植樹活動後の集合写真		
					
植樹活動の状況					
取組の点検	森林の開発や都市化で緑空間は減少しており, 住民からのニーズは高まっている。				
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動へ関わり, より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る。				